

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立全自動電気洗濯機 型式

ビーダブリュー 9 エルブイ
BW-9LV

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

**この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用
ください。**

お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・
DVD・据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート(据付
確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 → P.8~10 をお読みいただき、
正しくお使いください。

初めてお使いの
ときや、お困りに
なったときは、
付属のDVDも
是非ご覧ください。

DVDを再生できる環境
でお使いください。



ビトウォッシュ
日立全自動洗濯機

もくじ

ご使用の前に

●お問い合わせの多い項目	2
●特長	4
・シャワービート洗浄	4
・節水循環水流	4
・ヒーターレスの[エアジェット乾燥]	4
●各部のなまえ・付属品	5
●操作パネルのはたらき	6
●安全上のご注意	8
●使用上のご注意	11
●洗濯の手順	12
●洗濯物を準備する	14
・洗濯も乾燥もできません	14
・乾燥できません	14
●上手な洗濯をするには	15
・洗濯の準備をするときは	15
・洗濯するときは	15
・洗濯・脱水槽への入れかた	16
・スムーズに脱水するには	16
・洗濯物の重さの目安	17
・洗濯ネットを使うときのお願い	17
●洗剤や仕上剤の入れかたについて	18
・洗濯量の計測と水量表示	18
・洗濯量について	18
・水量表示について	18
・洗剤量について	19
・洗剤～ソフト仕上(柔軟)剤投入の流れ	20
・石けん(天然油脂)の使いかた	22
・洗濯のりの使いかた	23
●風呂水(お湯取)を使う	24
・お湯取ホースをセットする	24
・お湯取ホースセット時のご注意	24
・浴槽内の風呂水水位のご注意	25
・お湯取運転を設定する	25
・お湯取運転時の動作について	26
・清水すぎについて	27
・お湯取ホースを片づける	27

お問い合わせの多い項目(お困りのときは → P.61~69)

- 残時間表示部にC4が表示される → P.61
- 残時間表示部にC2が表示される → P.61
- お湯取りの吸水ができない → P.24~27、64
- 糸くずや洗剤残りがある → P.15、66
- 音や振動が気になる → P.62
- 運転時間が長い → P.66

お問い合わせの多い
項目をまとめました。



使いかた

●洗濯する [標準] [念入り] [ソフト] [つけおき]	28
・コースの使い分け ・残時間表示について	29
●洗濯～乾燥する [部屋干し洗]	30
●毛布コースやドライコースで洗濯する	32
・洗濯の準備	32
・「毛布」コースで洗濯する場合	32
・「ドライ」コースで洗濯する場合	33
●毛布コースで洗濯する [毛布]	34
・お洗濯キャップを取り付けるときは ・お洗濯が終わったら	35
●ドライコースで洗濯する [ドライ]	36
・お洗濯キャップを取り付けるときは ・お洗濯が終わったら	37
●予約運転をする [予約]	38
●わがや流を使う [わがや流]	40
・初期設定をそのまま使用する場合	40
・お好みの運転内容を登録する場合	41
・運転内容の変えかた	42
・初期設定について	43
●標準コースで部分運転をする	44
[洗い→すぎ→脱水] [洗いのみ(風呂水をためたいとき)] [洗い→すぎ] [洗い→脱水]など	45
・洗濯液を2度使うとき	45
●乾燥する(エアジェット乾燥) [エアジェット乾燥]	46
・エアジェット乾燥できる洗濯物は	47
●全自動コースの運転内容と、変更できる内容	48
●いろいろな使いかた	50
・温度センサー制御、高速脱水、ほぐし脱水を設定・解除したいとき	50
・ふたロックについて	51
・メロディ音・終了予告音を変更したいとき	52
・回転シャワーすぎの時間を長くしたいとき ・衣類乾燥機と組み合わせるとき	52
・お湯取設定の記憶を解除したいとき ・清水すぎを設定・解除したいとき	53
●洗濯・脱水槽のカビを防ぐ／取る [カビブロック]	54
・「槽洗浄」コースの場合 ・「槽乾燥」コースの場合	54
・コースの使い分け ・槽洗浄について ・槽乾燥について	55

お手入れ・アフターサービス

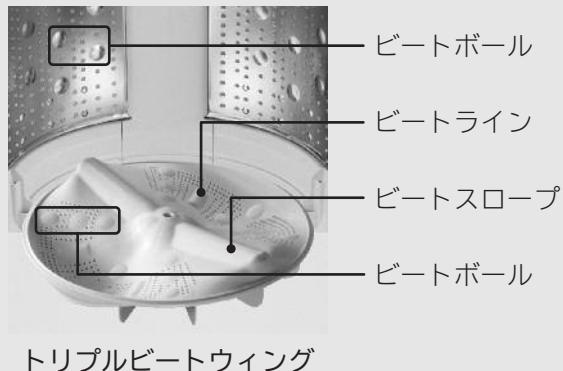
●お手入れ	56
・糸くずフィルター	56
・洗剤トレイ ・ソフト仕上(柔軟)剤投入ケース	57
・給水ボックス ・風呂水吸水口 ・注水口	58
・クリーンフィルター ・給水口	59
・ナノチタン消臭アレルオフフィルター・吸気口 ・本体、洗濯・脱水槽	60
●お困りのときは	61
●もしものとき	70
・転居時などに水抜きをするとき(または凍結の恐れのあるとき) ・もし凍結したときは	70
●操作パネルの点字内容	71
●仕様	71
●別売り部品	72
●保証とアフターサービス	74

特長

シャワービート洗浄

少ない水できわだつ白さ

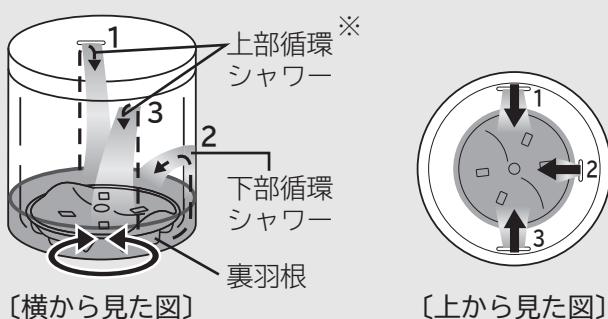
- 従来のため洗いと違い、水を循環させながらトリプルビートティングで、押して、たたいて、もみ洗い。さらに洗濯板効果のビートボールを洗濯・脱水槽にも採用。少ない水でも、きわだつ白さに仕上げます。



節水循環水流

少ない水できれいに

- トリプルビートウイングの裏羽根が水をかき上げ、上下3方向のシャワーで水流を循環させるから、少ない水でも効率よく汚れを落とします。

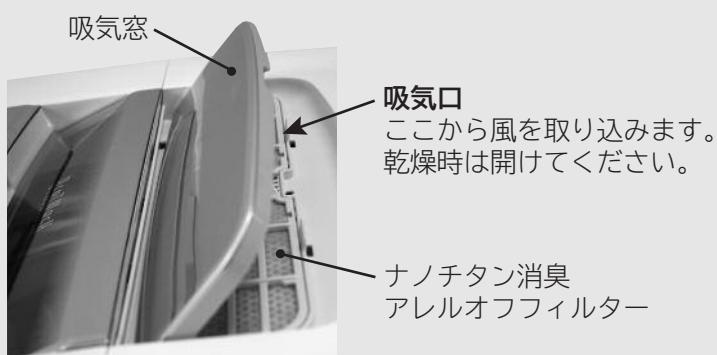


※低水量24Lまたは36Lのときは、上部循環シャワーが出ない場合があります。

また、布量・布質の条件によっては、48L以上でも上部循環シャワーが出ない場合があります。

ヒーターレスの【エアジェット乾燥】

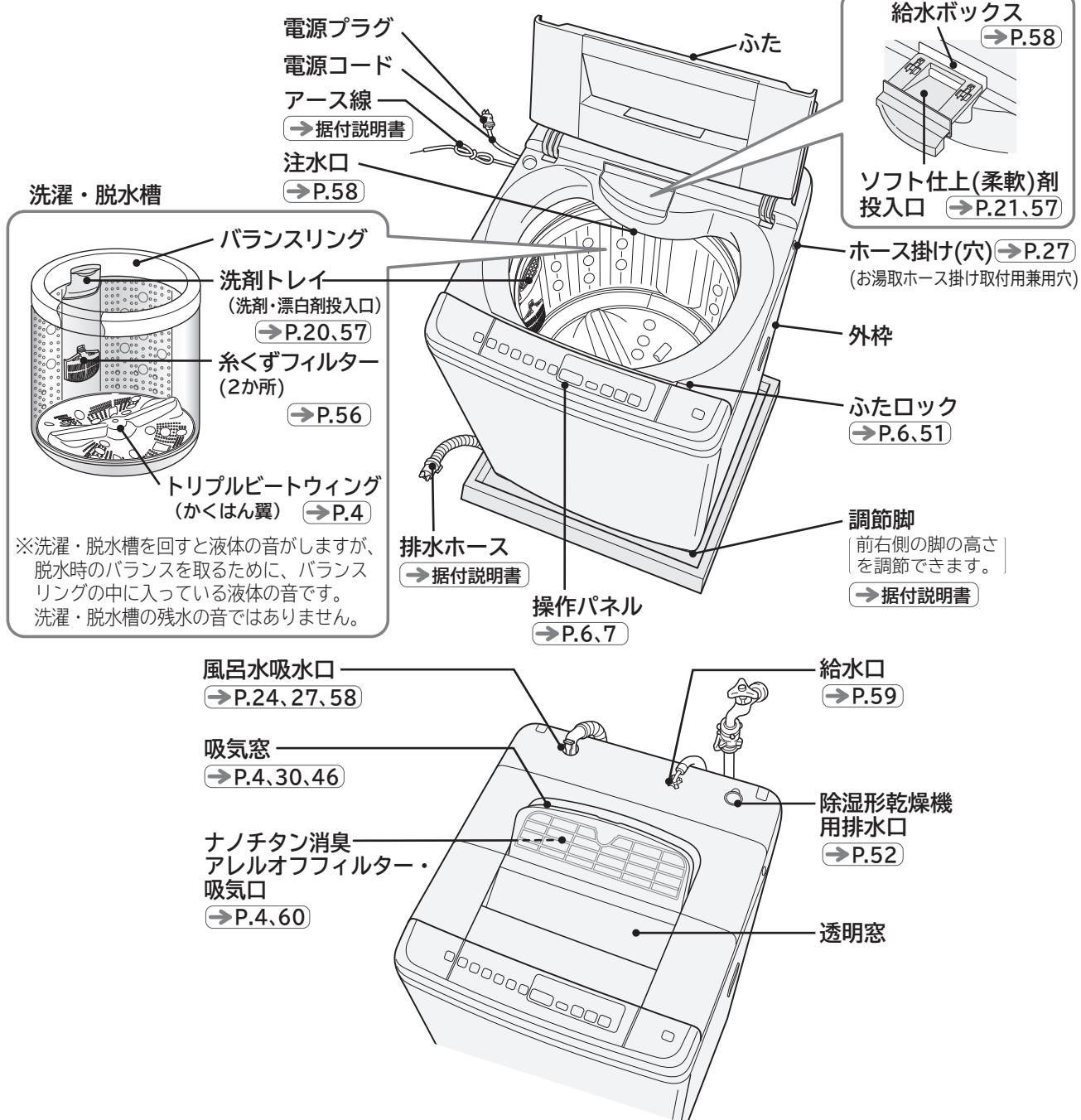
- 高速回転で空気を取り込み、洗濯物の水分を飛ばし、フラッピング(布ほぐし)を行いながら乾かします。空気を取り込むとき、ナノチタンがニオイの分子を、人工酵素が花粉などの不快物質を吸着します。



- 乾燥のたびにナノチタン消臭アレルオフフィルターをお手入れしてください。乾燥効率の低下を防ぎます。→ P.60

各部のなまえ・付属品

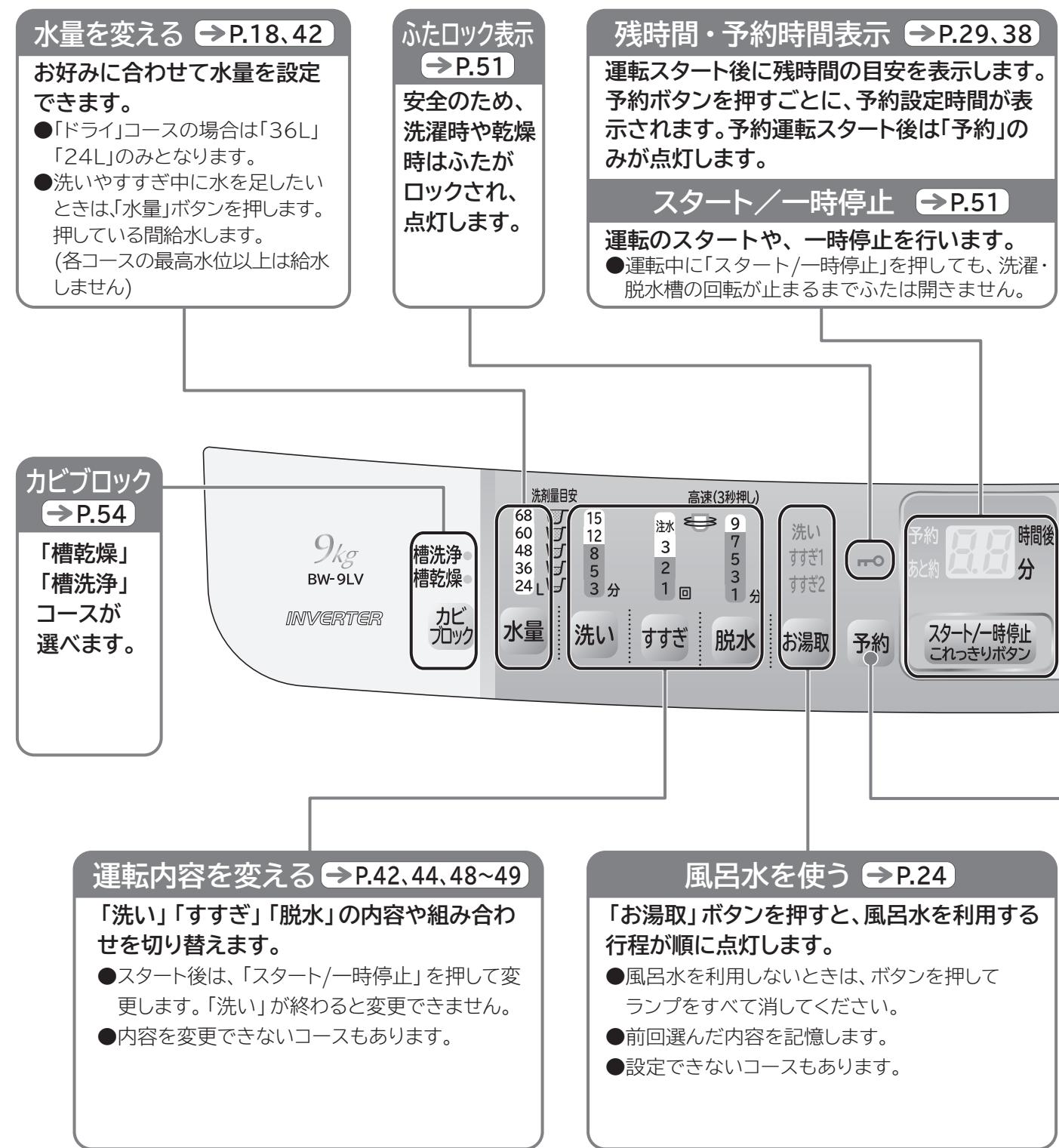
■→のあとに数字は主な説明のあるページです。



付属品 (「据付説明書」を参照ください。)

水栓との接続に 使用します	風呂水を使うとき に 使用します	本体を水平に 据え付けるとき に 使用します	お湯取ホースを 片づけるとき に 使用します	本体の水平を 確認するとき に 使用します	ご使用になる前に ご覧ください
給水ホース (約0.8m)	ワンタッチ つぎて	お湯取ホース (約4m) (吸水ホース)	クリーン フィルター	脚キャップ (高さ調整用) 8mm 4mm	お湯取ホース 掛け →P.27

操作パネルのはたらき



■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

洗濯	ほぐし脱水の設定、解除ができます。 → P.50	<small>スタート／一時停止 これっさりボタン</small>	終了予告音の設定、解除ができます。 → P.52
部屋干し 洗→乾	温度センサー制御の設定、解除ができます。 → P.50	水量	メロディ音が変えられます。 → P.52

乾燥時間を選ぶ → P.31、47

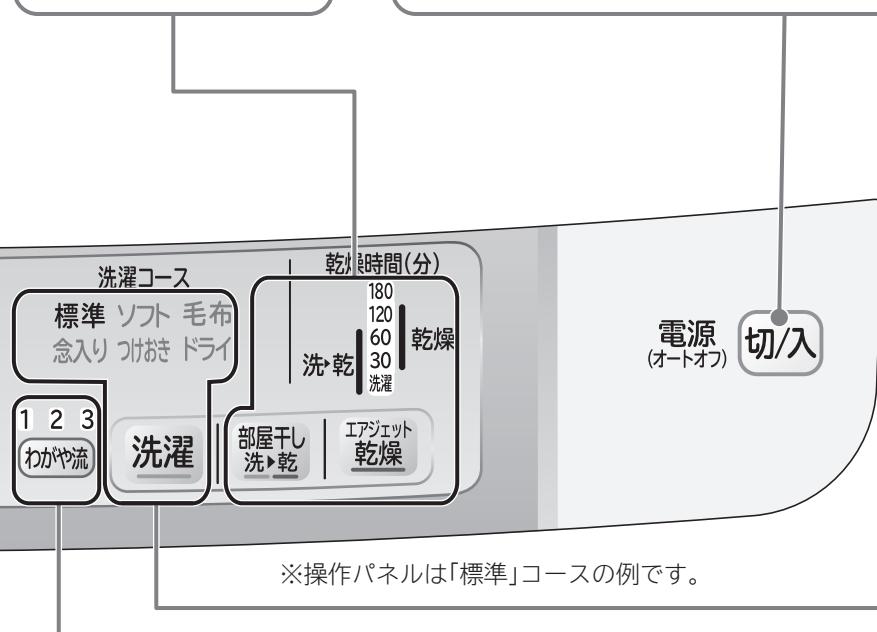
「部屋干し 洗▶乾」
「エアジェット乾燥」
ボタンを押すと、乾燥時間が順に点灯します。

電 源 → P.52、61

電源の入・切を行います。

- 運転が終了するとメロディが鳴って、自動的に電源は切れます。
- スタートさせずに5分間放置すると自動的に切れます。
- 電源を切ったあと、約5秒間はボタン操作を受け付けません。

再度電源を入れたいときは、コースランプ消灯後、電源ボタンを押してください。



予約をする → P.38

何時間後に運転を終了させるか、3~12時間後まで1時間単位で予約できます。

- 予約設定できないコースもあります。

わがや流 → P.40

3種類のコースが初期設定されています。
また、お好みの運転内容に設定することもできます。

洗濯コースを選ぶ → P.28

- 「洗濯」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。
- 電源を入れると、最後に運転したコースが記憶されています。(「標準」「念入り」「ソフト」コースの場合)

洗い

いたずら防止モードの設定、解除ができます。

→ P.51

お湯取

お湯取の記憶設定・解除ができます。

→ P.53

脱水

高速脱水の設定、解除ができます。

→ P.50

予約

回転シャワーすすぎの時間が変えられます。

→ P.52

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警告

電源プラグや電源コードは



- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。
- 電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。
- 電源プラグは、刃および刃の取り付け面にはこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。
- お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。
- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
発煙・発火の原因になります。
- 延長コードは使用しない
過熱し、発煙・発火の恐れがあります。



アース線は



- アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠ 警告

据え付けのときは



- 浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
感電や漏電による火災の恐れがあります。
- キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。
- 洗濯機用防水パンまたは洗濯機用トレーをおすすめします。

洗濯物や洗剤は



- 食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟こう剤などの付着した衣類、靴(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも衣類乾燥機で乾燥しない。また、スポンジの入ったものも乾燥しない
油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。
- 洗剤を入れすぎない
洗剤は表示に従って適量を入れてください。
泡が多量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は



- 洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物に手などを触れない
緩い回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特に子どもにはご注意ください。

本体の近くには



- 引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
〔灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物〕
爆発や火災の恐れがあります。
- ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない
火災の恐れがあります。
- 操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない
ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。
- 子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをする恐れがあります。

そのほか



- 動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。
- 分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)
- お手入れするときは、本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。
- お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
爆発や火災の原因になります。
- 入浴中は風呂水吸水をしない
万一の感電を防ぐためです。
- 付属品が梱包されているビニール袋をかぶらない
ビニール袋を頭からかぶると、窒息する恐れがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠ 注意

洗濯物は



- 防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、
水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

例えば

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウインドブレーカー、紙おむつ、
おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は



- 洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。水栓のパッキンや
金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどにより水漏れに至る恐れがあります。
- 使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。
- 据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、
水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。
- ロックされた状態のふたを無理に開けない
ふたロックが破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。
- 運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。
- ふたは、取っ手を持って開閉する
ふたの側面や折たたみの部分を持つと、指や手をはさむ恐れがあります。

風呂水を使うときは



- 浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。
- お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎでを外さない
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面を濡らす恐れがあります。

そのほか



- 故障や水漏れの原因になるので、以下は行わない
 - ・給湯機からの温水の使用
 - ・50°C以上のお湯の使用
 - ・本体の上にのぼったり、重いものを載せる
- ふたなどのプラスチック部品や、本体に洗剤(特に液体洗剤)やソフト仕上(柔軟)剤、
漂白剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因になります。
- 防水パンや洗濯機トレーを設置する
床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。
- 排水口が掃除できるように設置する
排水口が詰まると、排水不良による排水口からの水漏れの原因になります。
排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に確実に差し込まれて
いるか確認してください。(水漏れの原因になります) ➔ [据付説明書](#)

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

- 故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない

- テレビの画面が乱れたり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない

- 誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

■断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を開め、「槽洗浄」コースを選んでスタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く (長期間使用しなかった場合も同様)

- 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない

- 洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
- 洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

■洗濯物を入れるときは、糸くずフィルターに当たらないようにする

- 外れたり、破損する恐れがあります。

■運転時は、糸くずフィルターを取り付ける

- 外したまま運転すると、洗濯物が損傷する恐れがあります。

■エアジェット乾燥コース運転中の換気は十分に

- 洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
- 冬期など室温が低いとき、換気が不十分なときは、窓や壁などが結露する場合があります。

■結露に注意

- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- 防水パン(TP-780)、洗濯機用トレー(YT-1)のご使用をおすすめします。 → P.72

■入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

- 色移りや変色などを防ぐためです。
- 発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤は風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。



■吸気窓を開けたままふたの開閉をしない

- ふたが破損する恐れがあります。

■お洗濯キャップ(別売り) → P.72 は斜めに取り付けない。また、「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない

- お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。



■排水口(排水トラップ)は定期的に清掃する(1回/月) → P.72

- 糸くずなどがたまって、排水口から水があふれる恐れがあります。
- 糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。 → P.72

洗濯の手順

28、40
ページ

洗濯をする

洗濯

わがや流

30
ページ

洗濯～乾燥をする

部屋干し
洗→乾

46
ページ

乾燥をする

エアジェット
乾燥

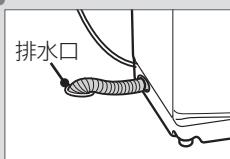
準備をする

本体

洗濯物

→P.14~17

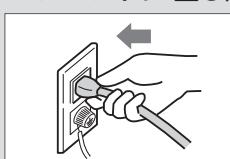
1 排水ホースをセット



2 水栓をゆっくり開く



3 電源プラグを
コンセントに差し込む



4 糸くずフィルターが
取り付いていること
を確認する

5 風呂水を使うときは
お湯取ホースを準備
する

→P.24

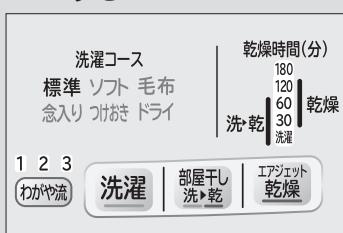
洗濯物にあつた
コースを設定する

→P.28~47

1 電源を入れる

電源
(オートオフ) 切/入

2 コース・機能を設定
する



3 運転をスタートする



洗濯物量を
計測する

計測中表示



水が入る前に
約8秒かくはんして
計測します

水量を表示

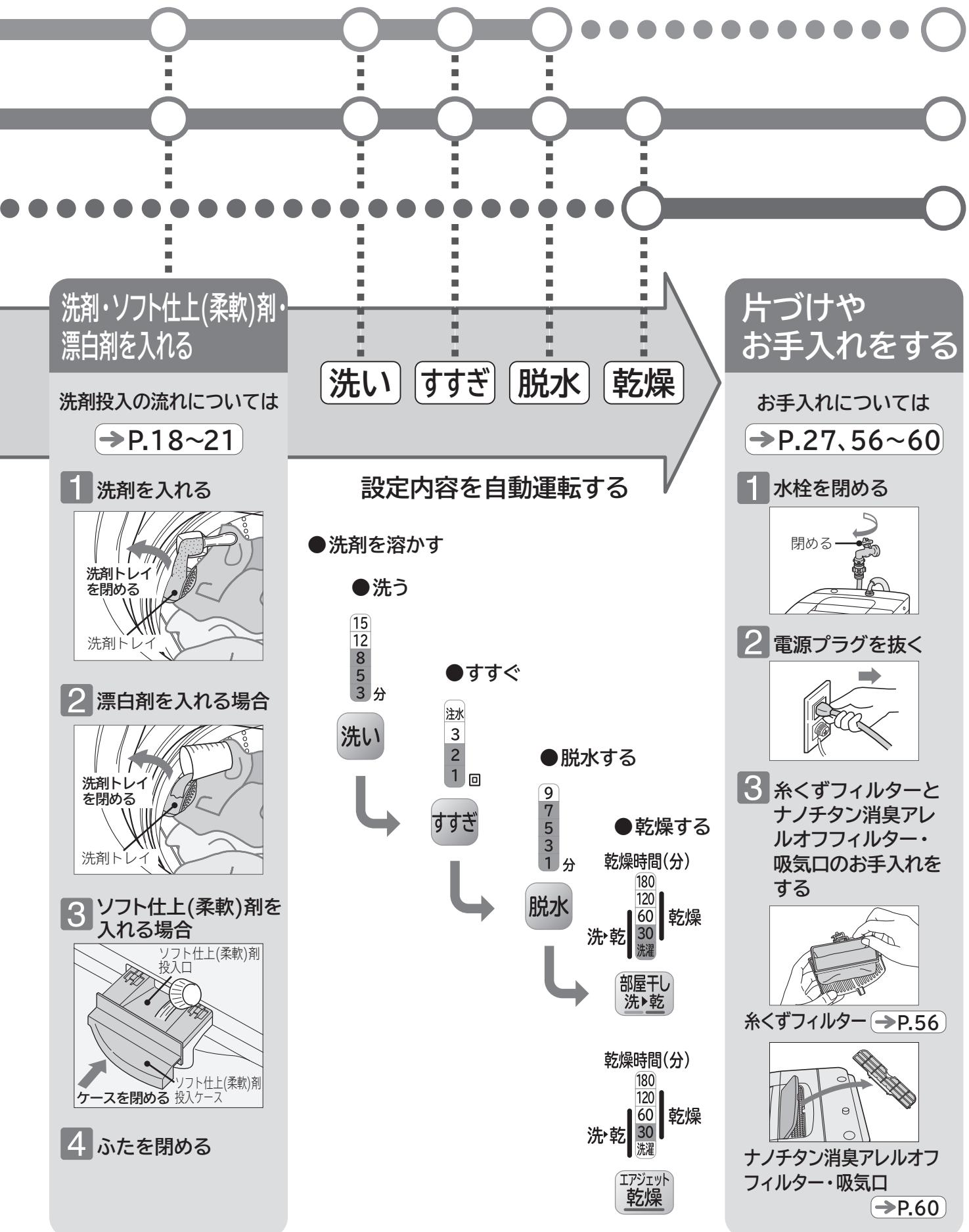
68
60
48
36
24 L



残時間を表示



「標準」コース(水量60L)の例



洗濯物を準備する

ご注意 ●取扱絵表示および説明書を確認してください。



洗濯も乾燥もできません

■縮み、型崩れ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

- 皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品



- レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。



- 絹製品

- ・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。



- 和服、和装小物製品



- 強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品(ウール、ちりめんなど)



- コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

- ベルベットなどのパイル地製品



- ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型くずれする場合があります。

- 洗濯絵表示(ドライ)のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

- 毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

- 防水性製品 → P.10

- ・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

- 裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、カーペット、ラグマット、敷物など)

- ・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れがあります。

- ペットの毛が多量に付着したもの

- ・排水口の詰まりの原因になります。

- 市販の洗濯補助具

- (洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

- 座布団や枕、クッションなど

- 靴

乾燥できません

- のり付けしたもの

- ゴム類やゴムなどをコーティングした製品

※商品の取り扱い表示に従ってください。

- ウレタン(スポンジ類)の入ったもの
(ぬいぐるみなど)

- 縮みやすいもの

- ふとん類や枕など、わたを使用した製品

- 「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示があるもの

- 濃い色のプリントもの

- タイツ、レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品：新合織(超極細繊維)

- ウールなどの獣毛およびその混紡製品

- 下のいずれかの表示があるもの



※本文中の乾燥とは、「部屋干し洗▶乾」コースの乾燥運転と、「エアジェット乾燥」コースのことです。

上手な洗濯をするには

洗濯の準備をするときは

糸くずが気になるものはネットに入れる

- コーデュロイ(起毛素材の洗濯物)や濃い色の洗濯物、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる洗濯物は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。



色落ちしやすいものは分けて洗う

- 著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2~3枚まとめて洗ってください。



硬貨やヘアピンなどは取り除く(ポケットの中も忘れない)

- 洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。



しみは早めに処理しておく

- しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。



洗濯するときは

タオルなどのゴワゴワ感が気になるとき

タオルなどはパイルが寝て、ゴワゴワすることがあります。

- 水量を多くして運転しましょう。たっぷりの水で運転するので、仕上がりがよくなります。

水量を多くする

- ソフト仕上剤のご使用もおすすめです。

色落ちしやすい衣類は

かくはん翼でこすられると、色落ちすることがあります。

- 水量を多くして運転しましょう。

水量を多くする

色移り・黒ずみを防ぐには

- 色落ちしやすいものは分けて洗ってください。
- 洗剤やソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。

※洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になります。

デリケートな洗濯物はネットに入れる

- レースのついた洗濯物やブラウス、ストッキング、タイツなどは、「洗濯ネット」に入れてください。
- ワイヤー入りブラジャーは、「ブラジャー専用ネット」に入れてください。



大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

- 排水経路や乾燥経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。



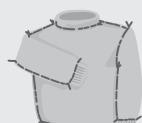
ひもは結んで、ファスナーは閉める

- ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。



毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

- セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。
- 気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。



糸くずが気になる衣類は

食べこぼしや糸くずなどの固形の汚れが衣類に残る場合があります。

- 標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため2回にすると糸くずが取りやすくなります。

すすぎ回数を増やす

水量を多くする

シワが気になる衣類は

衣類の種類によっては、シワがつきやすいものがあります。

- 水量を多くして運転しましょう。
- 「ソフト」コースを使いましょう。

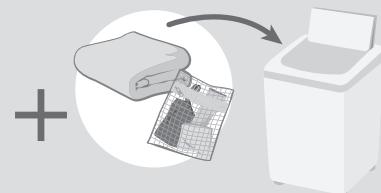
ソフト

水量を多くする

上手な洗濯をするには(続き)

洗濯・脱水槽への入れかた

厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物は、先に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。



洗濯物は、重いものが片寄らないように均等に洗濯・脱水槽に入れる



洗濯物は詰め込み過ぎないでください。

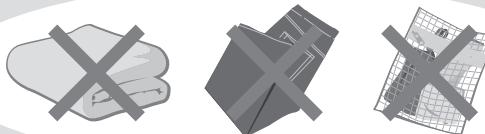


スムーズに脱水するには

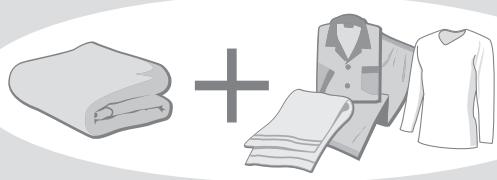
洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。

また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。
下記のことご注意ください。

●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**一つだけでは洗濯しないでください。**



●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**



洗濯物の重さの目安



ブリーフ
(綿100% 約50g)



長袖
アンダーシャツ
(綿100% 約150g)



バスタオル
(綿100% 約300g)



靴下
(綿100% 約50g)



ブラウス
(混紡 約200g)



パジャマ
(上・下)
(綿100% 約500g)



タオル
(綿100% 約70g)



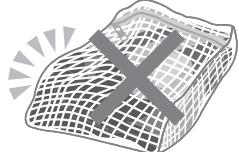
ワイシャツ
(混紡 約200g)



シーツ
(綿100% 約500g)

洗濯ネットを使うときのお願い

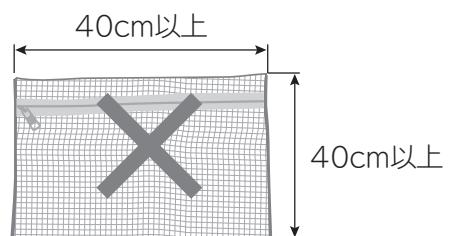
●ネットには衣類を詰め込み過ぎないでください。



●ネットのファスナーはきちんと閉めてください。



●一边が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。衣類が片寄り、運転できなことがあります。



洗剤や仕上剤の入れかたについて

洗濯量の計測と水量表示

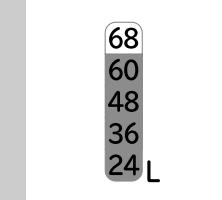
- 1 洗濯物を入れてお好みのコースを設定し、
スタート/一時停止
これっきりボタンを押すと

- かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、
洗濯物の量を計測する



水が入る前、約8秒
かくはんして計測します

- 2 洗濯量に応じた水量
を表示する



「標準」コース(水量60L)の例

計測後、運転時間(目安)に変わる



表示例：45分



表示例：100分以上

- 2 右表を参考に洗剤、
ソフト仕上(柔軟)
剤、漂白剤を投入
する



ご注意

- 「UVカット」「美白系UVカット」は泡立ちが良すぎるため、ご使用できません。
- 「防臭柔軟剤レノア」は薄めずに使用してください。固まつたり、衣類のしみの原因になる場合があります。

洗濯量 (目安)	水量 (自動設定)	洗剤量 目安表示
9kg	68L※	
8kg	60L	
7kg	48L	
6kg	36L	
5kg	48L	
4kg	36L	
3kg	24L	
2kg	24L	
1kg	24L	

※標準コースは手動のみで68Lを設定できます

洗濯量について

- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。通常の衣類では洗濯量は表示の7~8割が適当です。
- 「エアジェット乾燥」コース運転での定格容量は、化纖約4kgです。

水量表示について

- 標準コースの自動設定で表示される水量は、24~60Lです。68Lに設定したい場合は、「スタート/一時停止」ボタンを押したあと、水量ボタンを押して設定してください。→P.42

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上(柔軟)剤量・漂白剤量

洗剤は水量表示に従って投入してください。

洗剤や仕上剤の入れかたについて

合成洗剤

粉 末

液 体

液体中性

水30Lあたり

20g 25g 10mL 20mL 25mL 40mL

アタック
トップ
部屋干しトップ
潮溼ブルーダイヤ
アリエール

アタック
ALLin
ニュービーズ
ボーランド

アタック
Neo
トップ
NANOX

アリエール
イオンパワー
ジェル
トップクリア
リキッド

液体ふんわり
ニュービーズ
アタック
バイオジェル
翻つづくトップ

石けん (天然油脂)

粉 末

液 体

水30Lあたり

36g 40mL

そよ風

洗濯用
液体複合
石けん

ソフト仕上(柔軟)剤

濃 縮

普通

水30Lあたり

7mL 10mL 20mL

ハミング
(濃縮タイプ)
ふんわり
ソフラン
レノア
(防臭柔軟剤)

ハミングフレ
アソシエイション
ソフラン
香りとデオドラ
ントのソフラン

16mL 23mL 45mL

14mL 20mL 40mL

11mL 16mL 32mL

8mL 12mL 24mL

6mL 8mL 16mL

漂白剤

水30Lあたり

40mL

手間なし
ブライト
ワイド
ハイター

91mL

78mL

64mL

48mL

32mL

洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し〇〇g)が表示されていないものもあります。また、洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5~6割)が適当です。

●水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。 → P.20

●タブレット、シート、キューブタイプの洗剤は入れすぎると溶け残る場合があります。

洗剤や仕上剤の入れかたについて(続き)

洗剤～ソフト仕上(柔軟)剤投入の流れ

「毛布」「ドライ」
コースの場合は、
スタート前に入れる

→P.34、36

スタート/一時停止
これっきりボタン

を押す

水量表示

給水開始

洗剤投入

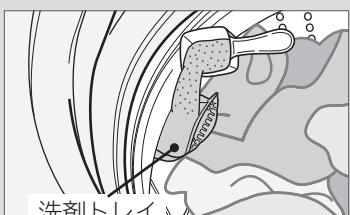
粉末合成洗剤・液体合成洗剤

1 洗剤トレイを開ける



約30°まで開きます。無理に開けないでください。

2 洗剤を入れる



3 洗剤トレイを閉める

「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

石けん(天然油脂)

粉末石けん、複合石けんなどは、
よく溶かしてから洗濯・脱水槽内
に入れる →P.22

よく溶かしてから
洗濯・脱水槽へ



お願い

●洗剤トレイは確実に閉めて運転してください。
(運転中に外れ、衣類を傷つけたり、破損する恐れ
があります)

ご注意

- 洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、
水滴をふいてから洗剤を入れてください。
- 洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。
洗剤が飛び散る恐れがあります。
- 洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても
洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3
度開閉を繰り返すか、それでも残るときは清掃して
ください。 →P.57
- 洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤ト
レイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから
入れてください。
- 液体合成洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水で
うすめてから洗剤トレイに流してください。

- タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤を
ご使用になるときは、よく溶かしてから、直接洗濯・
脱水槽内に入れてください。
- 洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なり
ますので、お使いの洗剤の容器に記載してある「使
用量の目安」を参考にし、水量表示(L)に対して入
れ過ぎにご注意ください。入れ過ぎると洗剤が発泡
する恐れがあります。(故障したり、水漏れや感電
をする恐れがあります) →P.19
- 衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場
合があります。このような場合には、衣類を洗剤ト
レイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。
- 衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイを
閉めてください。開いていると、衣類が引っ掛か
つて破れる恐れがあります。

漂白剤投入

ソフト仕上(柔軟)剤投入

漂白剤

●洗剤を入れたあとに

洗剤トレイに液体漂白剤を入れる



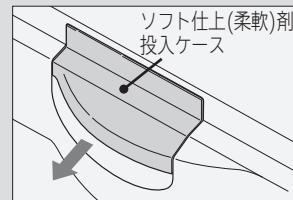
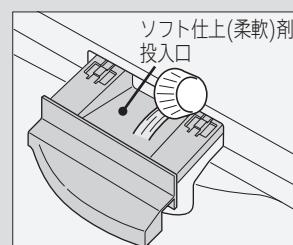
ご注意

- 使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- 塩素系の漂白剤を入れたまま、長時間放置しないでください。

ご注意

- ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースには洗剤を入れないでください。(故障の原因になります)
- 洗剤やソフト仕上(柔軟)剤で香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。気になる場合は、量を減らすか洗濯・脱水槽をお手入れしてください。→P.54
- ソフト仕上(柔軟)剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。固まってしまう場合があります。
- ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースに仕上(柔軟)剤がこびりつくことがあります。ケースを取り外して清掃してください。→P.57

ソフト仕上(柔軟)剤

1 ソフト仕上(柔軟)剤投入
ケースを引き出す2 ソフト仕上(柔軟)剤を入れる
[最大120mL以下]

ご注意

- 「防臭柔軟剤レノア」は薄めず
に使用してください。固まつたり、衣類のしみの原因になる場合があります。

3 ソフト仕上(柔軟)剤投入
ケースを閉める

- ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎないでください。流れ出して、洗濯物に直接かかり変色したり、黒ずみの原因になります。
- 運転中はソフト仕上(柔軟)剤投入ケースを引き出さないでください。水が垂れてくる場合があります。
- ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースは、確実に閉めてください。(ケースが開いたままふたを無理に閉めようすると、破損する恐れがあります)
- ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースの周囲にソフト仕上(柔軟)剤、液体洗剤、漂白剤が付いたときは、湿った布などでふき取ってください。さびが発生することがあります。
- ソフト仕上(柔軟)剤の種類や投入量によっては、泡立ちが生じ、ケースを引き出す際にしづくがたれる場合があります。その場合はすぐにふき取ってください。

洗剤や仕上剤の入れかたについて(続き)

石けん(天然油脂)の使いかた

天然粉末石けん、複合石けんなどは、洗剤トレイに入れないでください。

次のいずれかの方法でよく溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

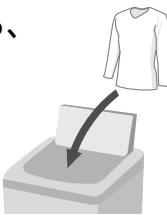
バケツなどで溶かす

- 1 バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する
- 2 ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しづつ入れながら、十分に溶かす
 - 石けん(天然油脂)が固まつたり、粉が残つたりしないよう、十分溶かす。
- 3 洗濯・脱水槽に洗濯物を入れ、お好みのコースを選ぶ
- 4 **スタート/一時停止 これっきりボタン** を押し、運転を開始する
- 5 溶かした石けん液を洗濯・脱水槽に入れ、運転を続ける



洗濯・脱水槽で直接溶かす

- 1 **切/入** を押し、電源を入れ、**洗濯** を押し、「標準」コースを選ぶ
- 2 「水量」「洗い」のボタンを押し、「水量24L」「洗い3分」を設定する → P.44
- 3 **スタート/一時停止 これっきりボタン** を押し、運転を開始する
- 4 給水後、かくはんが始またら、**スタート/一時停止 これっきりボタン** を押し、一時停止する
- 5 ふたを開け、石けん(天然油脂)を入れ、ふたを閉め **スタート/一時停止 これっきりボタン** を押し、運転を再開する
- 6 運転終了後、電源が切れたら、再度電源を入れる
- 7 洗濯物を入れて、お好みのコースを選ぶ
- 8 **スタート/一時停止 これっきりボタン** を押し、運転する



※水が入っていますので、水量が多めに表示されることがあります。その場合は手動で水量を設定してください。 → P.42

ご注意

- 石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすぎないと黄ばみや、においの原因になることがあります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
- 石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1ヶ月に一度を目安に洗濯槽クリーナー → P.73 を使い、「槽洗浄」 → P.54 コースでのお手入れをしてください。
- 合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かす」に記載の方法で運転しないでください。泡による弊害が起こる場合があります。
- 液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まる恐れがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき

洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。

●「毛布」「ドライ」コースのとき

つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりの使いかた

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限ります。

- 上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。
- ※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。衣類に吸着しにくくなり、十分なり付けができなくなる場合があります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下（洗濯物の重さの目安 [→ P.17](#)）

のり付け運転

- 1 切/入 を押し、電源を入れる
 - 2 洗濯 を押し、「標準」を選ぶ
 - 3 水量 を押し、「24L」を選ぶ
 - 4 洗い を押し、「3分」を選ぶ
 - 5 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す
- スタート/一時停止 これっきりボタン を押したあと、給水が始まつたら一時停止し、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、再度 スタート/一時停止 これっきりボタン を押します。

- 6 洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる

- 7 「洗い」→「脱水」を運転する [→ P.44](#)

<衣類の量が3kgの場合>

水量	洗い	すぎ	脱水
48L	5分	設定なし	1分

に設定する。

水量は衣類の量に応じて調整してください。

ご注意

- のり付けした衣類は「エアジェット乾燥」コースで乾燥しないでください。シワの原因になります。

のり付けしたあとは：洗濯・脱水槽にのりが残るので、洗い流してください。

- 1 切/入 を押し、電源を入れる
- 2 洗濯 を押し、「標準」を選ぶ
- 3 水量 を押し、「68L」を選ぶ
- 4 ふたを閉め、スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

念入りに洗い流したいときは

- 1 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選ぶ [→ P.54](#)
- 2 運転時間を3時間に設定する
(衣類用塩素系漂白剤や洗濯槽クリーナーは使用しないでください。)
- 3 ふたを閉め、スタートボタンを押す

ご注意

- 洗剤、衣類は入れないでください。

風呂水(お湯取)を使う

お風呂の残り湯を無駄なく利用することができます。風呂水と水道水を使う行程を選ぶことができます。

お湯取運転する場合は、水栓を開けてください。

お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。

水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水をするためです。

(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

(お湯取運転を始める前に) お湯取ホースをセットする

別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

1 風呂水吸水口にはり付けてあるテープをはがし、風呂水吸水口キャップを外す

●一度はがしたテープは、風呂水吸水口に再度はり付ける必要はありません。

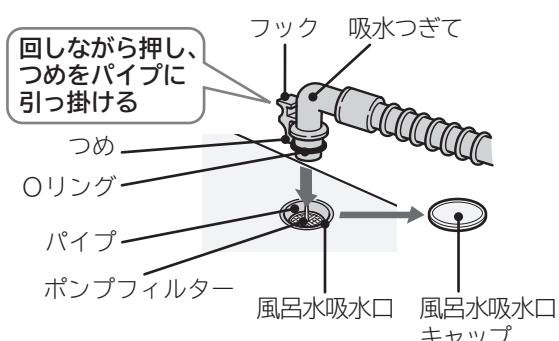
2 お湯取ホースの吸水つぎを、風呂水吸水口に取り付ける

●吸水つぎのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。

●入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。

●Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。

●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。



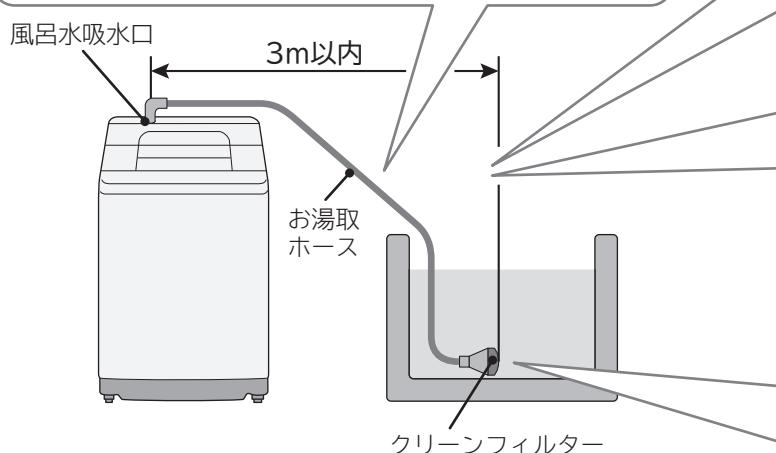
3 クリーンフィルターを浴槽に入れる

お湯取ホースセット時のご注意

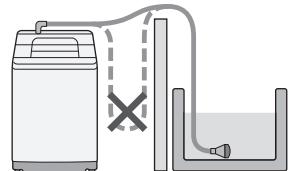
■お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しくセットされているかを確認してください。
正しくセットされていないと、風呂水吸水できなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

お湯取ホースを浴槽に入れる

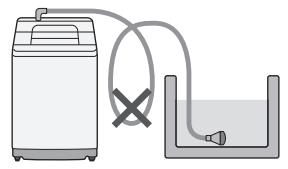
●付属のお湯取ホースの長さは約4mです。
風呂水吸水口からクリーンフィルターまでの距離が3m以内になるように設置してください。



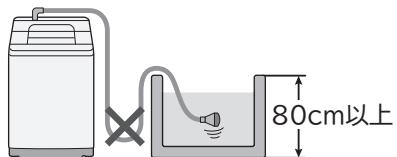
高い壁を越えるときは、たるみをなくす



お湯取ホースは巻いたまま使わない



クリーンフィルターが浮き上がりしないようにする



ご注意 お湯取ホースを傷付けないでください。

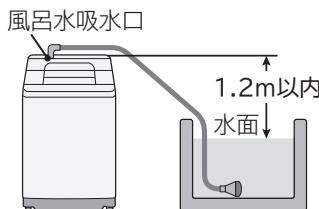
●浴室などのドアではさみ込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

●浴槽の高さが床面から80cm以上の場合、垂れ下がったホースの重みで、クリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がりないようにしてください。

浴槽内の風呂水水位のご注意

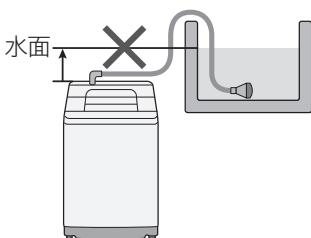
■次のような場合は、お湯取運転できません。

浴槽内の風呂水水位が低い場合



- 風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にしてください。
水位が低いと風呂水吸水できない場合があります。

風呂水吸水口よりも、浴槽の水面のほうが高い場合



- サイホン現象により、ポンプの運転が終わっても水が止まらず、水漏れの原因になります。

お湯取運転を設定する

1 運転したいコースを選ぶ → P.28~31、34、35、38、39、41、44、45

2 **お湯取** を押し、お湯取運転したい行程の表示を点灯させる

設定できるコース	パネルの表示	洗い	すすぎ1 (1回目)	すすぎ2 (2回目)	内容
洗濯 「標準」 「念入り」 「ソフト」 「つけおき」 「毛布」	洗い すすぎ1 すすぎ2	水道水	水道水	水道水	お湯取しません。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取 (風呂水)	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
部屋干し洗・乾	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取 (風呂水)	お湯取 (風呂水)	水道水	「洗い」「すすぎ1(1回目)」をお湯取します。
わかや流	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取 (風呂水)	お湯取 (風呂水)	お湯取 (風呂水)	「洗い」から「すすぎ2(2回目)」までお湯取します。

- お湯取行程設定後、スタート/一時停止
記憶クリアボタン を押すと設定内容が記憶され、次回運転時も同じ行程でお湯取運転します。
- お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。 → P.53

- 洗い行程を水道水に設定した場合は、すすぎ行程のみお湯取に設定することはできません。
- 「ドライ」コースは、お湯取設定できません。
- 「予約」運転の「毛布」「ドライ」「部屋干し洗・乾」コースは、お湯取設定できません。
- すすぎ3回目は、お湯取設定できません。
- 洗いやすすぎの給水中に一時停止してお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
ただし、次の場合は変更できません。(お湯取ボタンを押しても反応しません)
 - ・回転シャワーすすぎが運転しているとき → P.48

風呂水(お湯取)を使う(続き)

お湯取運転時の動作について

以下の動作にご注意ください

いずれの行程でお湯取設定した場合でも、最初の15秒間は水道水を給水します。

- 風呂水を吸水するため、風呂水ポンプ内への呼び水給水(一定量の水道水をためること)が必要です。そのため、スタート後、最初の15秒間は水道水を給水します。

風呂水吸水開始までに1~3分かかります。

- 風呂水ポンプの運転開始後、風呂水を吸い上げ始めるまでに1~3分かかります。ホース内の空気を抜くために必要な時間です。
お湯取運転スタート後、すぐに風呂水吸水が始まらなくても異常ではありません。

風呂水吸水開始後も、水道水を給水する場合があります。

- 風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。
風呂水吸水性能を上げるため、1分ごとに7秒間水道水を給水します。(2回まで)

風呂水吸水できない場合は、約10分後に自動で水道水給水へ切り替わります。

- 正しく風呂水吸水できない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、風呂水ポンプが動作してから約10分後に自動で水道水給水へ切り替わります。
その場合、切り替えに要する時間の分だけ、運転時間が長くなります。
(5分間で風呂水がなくなった場合、5分後に切り替わります)
- 水道水へ切り替えた以降の運転は、すべて水道水を給水します。
- 自動切り替えを待たずに、手動で水道水給水へ切り替えることもできます。
風呂水吸水中に水道水給水へ切り替えるときは

1  を押し、一時停止する

2  を押し、お湯取行程表示をすべて消す

3  を押し、再スタートする

再スタートした時点から水道水給水に切り替わり、運転を継続します。

ご注意

- 風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなる場合があります。
- 風呂水ポンプが運転を開始したあと、お湯取ホース内の空気を抜くため、音が大きくなることがあります。
- 入浴剤の入った風呂水を使うときは、以下にご注意ください。
 - ・洗濯物への色移りや変色を防ぐため、入浴剤の注意書きに従ってください。
 - ・発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は、吸水できない場合があるので使用しないでください。

清水すすぎについて

最終すすぎをお湯取で行った場合、すすぎの最後に自動で水道水すすぎを追加して仕上げます。

- 清水すすぎは、工場出荷時は設定されていません。

清水すすぎを使用する場合は、設定を変更してください。 (→ P.53)

- 最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行いません。

例：すすぎ2回設定のとき、すすぎ2回目を水道水(お湯取なし)に設定した場合は、清水すすぎを追加しません。

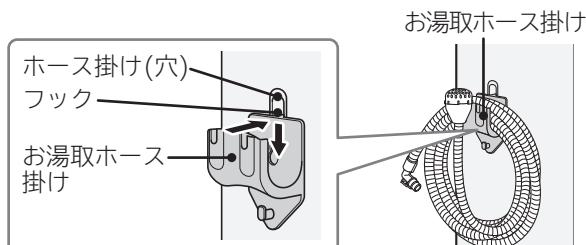
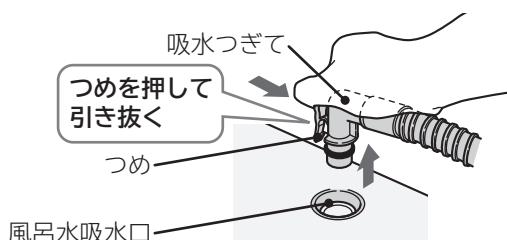
- 「脱水」設定をしなかった場合は、清水すすぎは行いません。

- すすぎ3回目は、お湯取設定できません。 (→ P.25)

お湯取設定		洗い	▶ すすぎ1(1回目)	▶ すすぎ2(2回目)
すすぎ 2回設定 のとき	洗い～すすぎ2回目までお湯取	お湯取	お湯取	お湯取+清水すすぎ
	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取	水道水
すすぎ 1回設定 のとき	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取+清水すすぎ	すすぎ2の設定なし
	洗いのみお湯取	お湯取	水道水	すすぎ2の設定なし

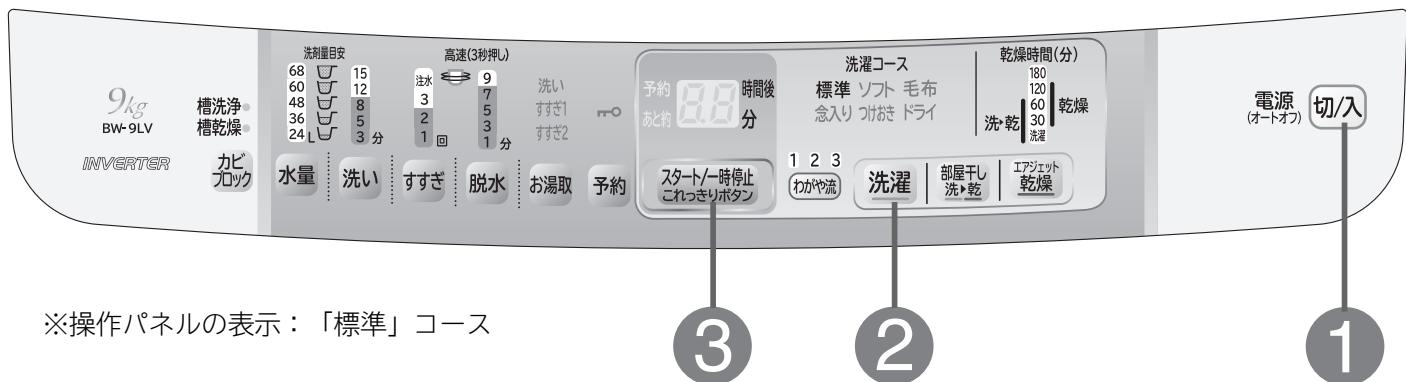
(お湯取運転が終わったら) お湯取ホースを片づける

- 1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す
- 2 吸水つぎを風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く
- 3 クリーンフィルター部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける
- 4 風呂水吸水口キャップを取り付ける



- ご注意**
- 吸水つぎを付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。
ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、衣類を濡らす恐れがあります。
 - お湯取ホースやクリーンフィルター内の残水をしっかり排水してください。
残水があると、床面を濡らす恐れがあります。
 - お湯取ホースは、直射日光の当たらない場所に保管してください。

洗濯する(標準、念入り、ソフト、つけおき)



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 **切/入** を押し、電源を入れる

2 **洗濯** を押し、希望のコースを選ぶ

3 **スタート/一時停止これっかりボタン** を押す

メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、約8秒後に水量を表示します。

「標準」コース(水量60L)の例

68
60
48
36
24L

■風呂水を使用するときは

お湯取 を押し、運転したい行程を選ぶ

→ P.25

■「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変えたいときは

→ P.42

※「つけおき」コースは、「洗い」の設定は変更できません。

→ P.48

4 水量表示に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れて、ふたを閉める → P.18~21

お願い ●吸気窓を閉めてください。

ご注意 ●「念入り」コースをご使用する場合は、傷みの気になる衣類は洗わないでください。衣類を傷める恐れがあります。

コースの使い分け

こんな洗濯物に

おすすめ
コース

運転できるコースと
洗濯・乾燥容量

おすすめ
洗剤と漂白剤

洗濯する

洗濯

部屋干し
洗・乾

お湯取

普段の洗濯物に



標準
→P.28

9kg

汚れが多いときや厚手
の洗濯物に



念入り
→P.28

9kg

セーターやランジェリー
のお洗濯に



ソフト
→P.28

4.5kg

衣類をじっくりつけおき洗い



つけおき
→P.28

9kg

毛布、掛け布団など大物
の洗濯に



毛布
→P.32, 34

4.7kg

表示の衣類の
洗濯に



ドライ
→P.33, 36

1.5kg

普段の洗濯物を洗濯～乾燥



部屋干し
洗・乾
→P.30

設定
でき
ない

設定
でき
ない

粉末合成洗剤
または
液体合成洗剤

液体合成洗剤
または
羽毛などは
液体中性洗剤

設定
でき
ない

液体中性洗剤
または
ドライマーク
衣類専用洗剤

設定
でき
ない

粉末合成洗剤
または
液体洗剤

予約 については →P.38

わがや流 については →P.40

エアジェット
乾燥 については →P.46

カビ
ブロック (槽洗浄・槽乾燥) に
ついては →P.54

残時間表示について

●残時間は、1分毎に減っていきます。

●残時間は運転途中で補正しながら表示するので、増減することがあります。 → P.49

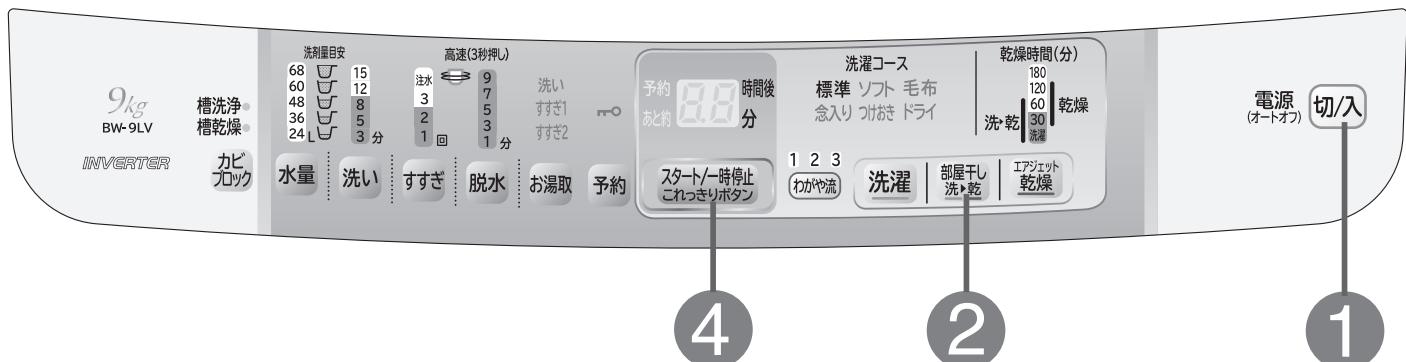
●残時間はあくまで目安表示です。 → P.49

洗濯～乾燥する(部屋干し洗・乾)

■標準コースで洗濯したあと、30分、60分の風乾燥で干し時間を短縮します。

風乾燥のため、乾きに関係なく終了します。

※ヒーターを使った乾燥ではありません。



4

2

1

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

吸気窓を開ける

3

部屋干し洗・乾 を押し、希望の時間を選ぶ

4

スタート/一時停止
これっさりボタン を押す

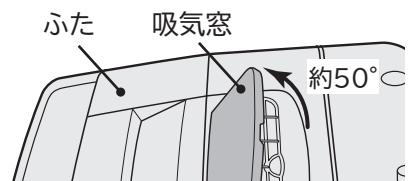
メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、約8秒後に水量を表示します。

5

水量表示に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れて、ふたを閉める

→ P.18~21

■吸気窓は、約50°まで開けると「カクッ」という感触があります。



ご注意

●吸気窓を50°以上開けないでください。無理に開けると破損する恐れがあります。

■風呂水を使用するときは

お湯取 を押し、運転したい行程を選ぶ

→ P.25

■「水量」「洗い」「すすぎ」の設定を変えたいときは

→ P.42

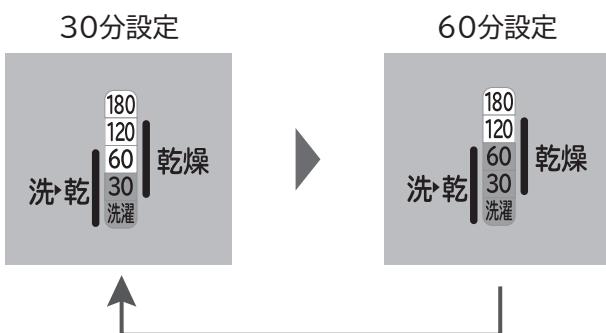
※「脱水」の設定は変更できません。→ P.49

ご注意

●ご使用後に洗濯物を取り出すときは、本体を揺らさないようにしてください。注水口から水滴がたれことがあります。

内容の変えかた

- **部屋干し洗・乾** を押すごとに表示が変わります。



- 洗濯物の量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、設置環境によって乾き具合に差が出ます(乾燥しても、衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります)。特に綿100%のような厚手の衣類に乾きムラが生じることがあります(異常ではありません)。そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。

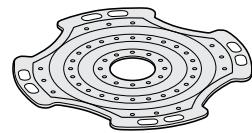
毛布コースやドライコースで洗濯する

洗濯の準備

■洗濯する量や種類により、洗濯・脱水槽への入れかたなどが異なります。

お洗濯キャップは下表に従い、正しくご使用ください。

■2.8kg～4.7kgの毛布を洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。→P.72



●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて →P.35、37

	洗濯量			お洗濯キャップ
毛布、掛け布団	毛布	2.8kg未満	掛布	一
		2.8kg～4.7kg	畳	1.8kg以下
ドライマーク付き 衣類	0.4kg未満		お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。	
	0.4kg～1.5kg		お洗濯キャップを使用して運転してください。	

「毛布」コースで洗濯する場合

洗濯できるもの・できないもの

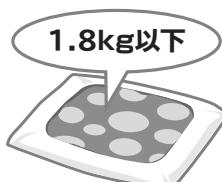
■洗濯できる毛布

- (弱い手洗いが良い)と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布 (幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.7kg以下)
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。



■洗濯できる掛け布団

- 詰めものの素材が化繊(ポリエステル)の布団
掛け布団 (シングルサイズ 幅150cm×長さ210cm以下、詰めものの重さ1.8kg以下のもの)
肌掛け布団(ダブルサイズ 幅190cm×長さ210cm以下、詰めものの重さ1.8kg以下のもの)
- 詰めものの素材が羽毛の掛け布団で (洗濯機による洗濯ができる)または (弱い手洗いが良い)表示のもの
(例: 肌掛け布団 詰めものの重さ0.5kgなど)



- ご注意**
- 詰めものの素材が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。
 - ほかの洗濯物を追加しないでください。

■その他洗濯できるもの

- (弱い手洗いが良い)表示のベッドパット、カーテン

お洗濯キャップを使用するとき の入れかた (2.8kg～4.7kg)

1

毛布、掛け布団の角から、洗濯・脱水槽に少しづつ入れます。



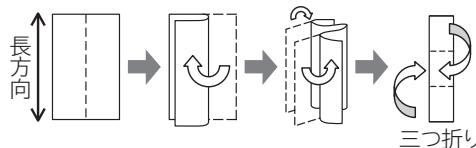
2

掛け布団は中の空気を追い出すように、少しづつ入れます。



お洗濯キャップを使用しないときの入れかた (2.8kg未満)

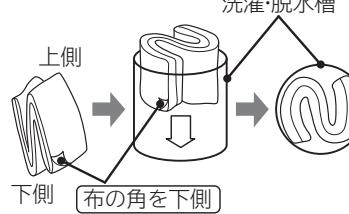
折りかた



側面図

上面図

セット方法



三つ折り

3枚ずつ

両面に寄せる

バランスリングより下になるように押す

バランスリング

バランス

リング

毛布

洗濯・脱水槽

ご注意

- 毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

「ドライ」コースで洗濯する場合

洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示

手洗イ (弱い手洗いが良い) 表示または、□ (洗濯機による洗濯ができる) 表示のもの
ドライ (ドライクリーニングができる) 表示と、手洗イ または □ 表示の組み合わせのもの

■上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。→ P.14
クリーニング店にご相談することをおすすめします。

- セーター、カーディガン(ウールなど)
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ワンピース(ポリエステルなど)
- 学生服、セーラー服



※ 水洗いはできない 表示のものは、洗濯機で洗濯できませんのでご注意ください。
ドライ (溶剤は石油系のものを使用する) 表示のものは、洗濯機は使用できません。

衣類の前処理

- しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
- ボタンやししゅうがついている衣類は裏返します。
- ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

- 色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
- 色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

- えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。



しみ

- 裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。



洗濯後、縮みが大きくなつた場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取つておくと便利です。

しみの抜きかたワンポイント

- 万一、衣類にしみがついた場合は、3倍程度の洗濯液につけ置きしてください。
※上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。
- 漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

・酸化型

- (1) 塩素系(ハイター)：漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
- (2) 酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。

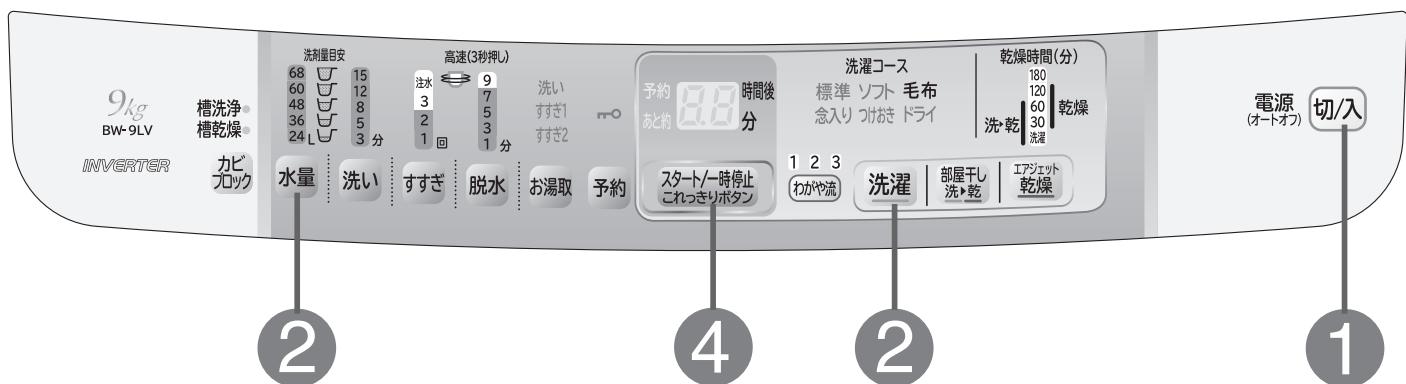
・還元型(ハイドロハイター)

- 水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤

- 衣類の取扱絵表示が (ドライクリーニングができる) 表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。手洗イ (弱い手洗いが良い) 表示のものは、液体中性洗剤も使用できます。
- 使用量は洗剤の表示に従ってください。
- 液体中性洗剤またはドライマーク衣類専用洗剤(液体)以外は使わないでください。

毛布コースで洗濯する



準備 水栓を開け、洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットする

1 **切/入** を押し、電源を入れる

■風呂水を使用するときは
お湯取 を押し、運転したい行程を選ぶ
→ P.25

2 **洗濯** を押し、「毛布」コースを選ぶ

■「水量」「脱水」の設定を変えたいときは
→ P.42

水量は自動的に「68L」になります。
お好みに合わせて設定できます。

※「洗い」「すすぎ」の設定は変更できません。
→ P.48

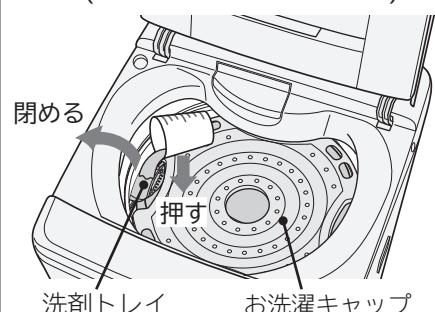
3 水量表示に従って、
液体洗剤*、ソフト仕上(柔軟)剤を入れて、
ふたを閉める → P.18~21

(液体洗剤*は洗剤トレイに入れてください)

* 液体合成洗剤または液体中性洗剤

■洗剤の入れかた

お洗濯キャップを下側に
押しながら洗剤トレイを
開けて、液体洗剤*を入れる
(羽毛などは液体中性洗剤)



4 **スタート/一時停止
これっさりボタン** を押す

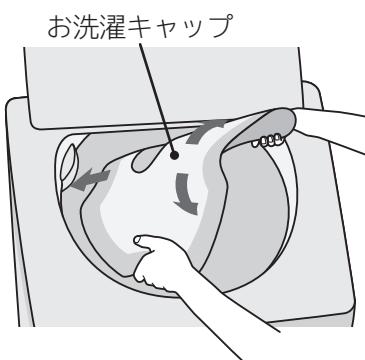
洗濯終了後、お洗濯キャップを外してください。

お願い

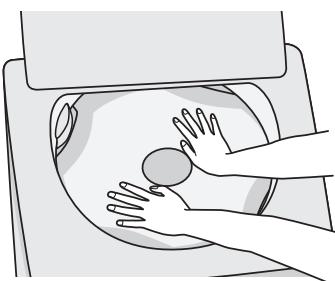
- 掛け布団のえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤*または部分洗い用洗剤を塗布して汚れを落としてください。
- 吸気窓は閉めてください。

お洗濯キップを取り付けるときは

- 1 お洗濯キップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせる



- 2 図のように、お洗濯キップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる



- 3 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる



お洗濯が終わったら

お洗濯キップの取り外しかた

- 1 お洗濯キップの手前側を押し下げる



- 2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

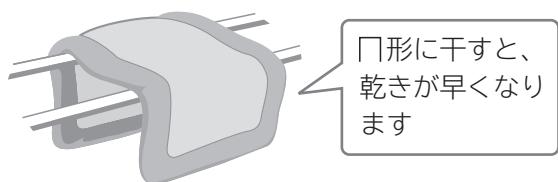


- 3 そのまま手前に引くように、持ち上げる



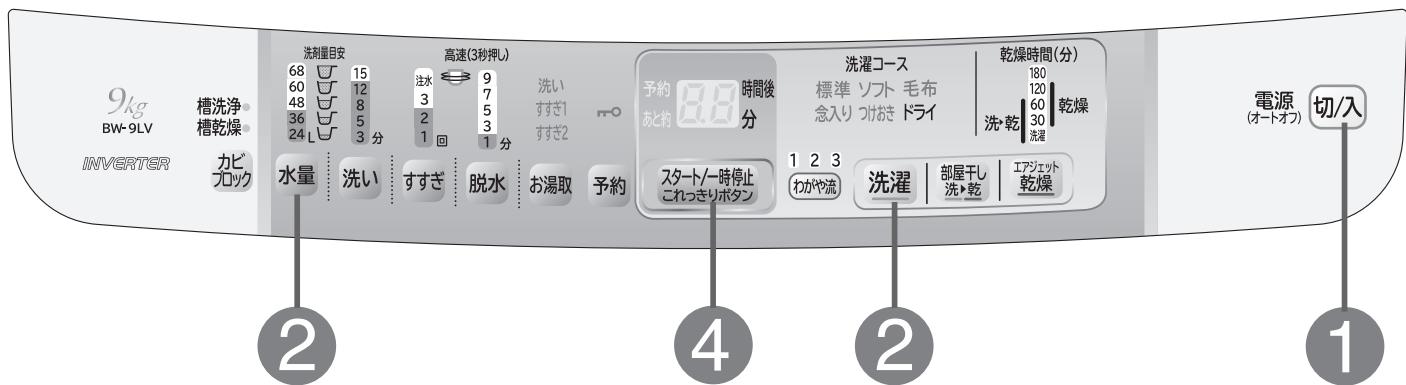
干しかた

- 風通しのよいところで自然乾燥させます。
(掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります)



- 掛け布団は時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々中の詰めものをつまんでほぐすと、ふくら仕上がります。
- 羽毛の掛け布団は、詰めものの片寄りをほぐしてから干すとふくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
- 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

ドライコースで洗濯する



準備 水栓を開け、洗濯物を入れ、
お洗濯キャップをセットする

1 **切/入** を押し、電源を入れる

2 **洗濯** を押し、「ドライ」コースを選ぶ

水量は自動的に「36L」になります。

■「水量」の設定を変えたい
ときは

→ P.42

※「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定は
変更できません。→ P.48、49

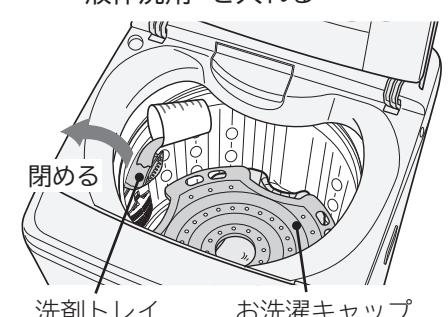
3 水量表示に従って、
液体洗剤*、ソフト仕上(柔軟)剤を入れて、
ふたを閉める → P.18~21

(液体洗剤*は洗剤トレイに入れてください)

*液体中性洗剤またはドライマーク衣類専用洗剤

■洗剤の入れかた

液体洗剤*を入れる



4 **スタート/一時停止
これっさりボタン** を押す

洗濯終了後、お洗濯キャップを外してください。

お願い ●お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。

衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れが
ありますので、水道水を使用してください。

●吸気窓は閉めてください。

ご注意

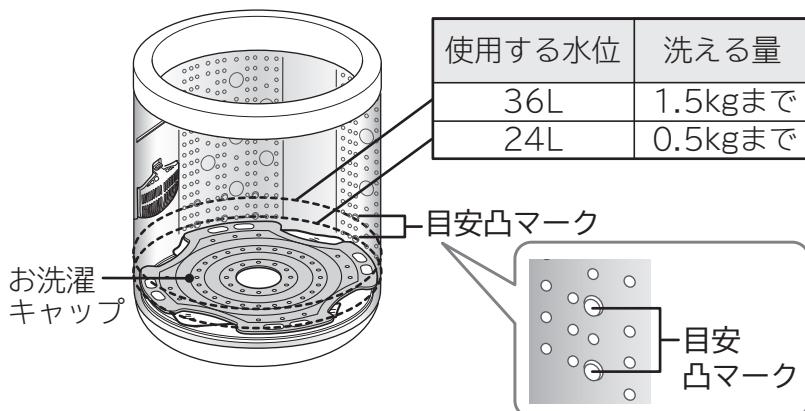
●洗濯物の量に対して水位を低くすると、布が傷む恐れがあ
りますのでご注意ください。

お洗濯キップを取り付けるときは

取り付けかた

お洗濯キップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせて、洗濯・脱水槽に入れる。

取り付け位置の目安



ご注意

- 洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キップでおさえてください。

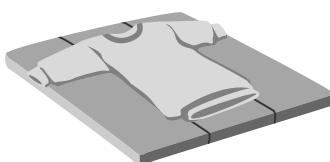
お洗濯が終わったら

お洗濯キップの取り外しかた

取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。

干しかた

- ウールなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



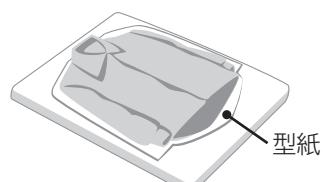
- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げについて(縮み・形くずれの直しかた)

- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

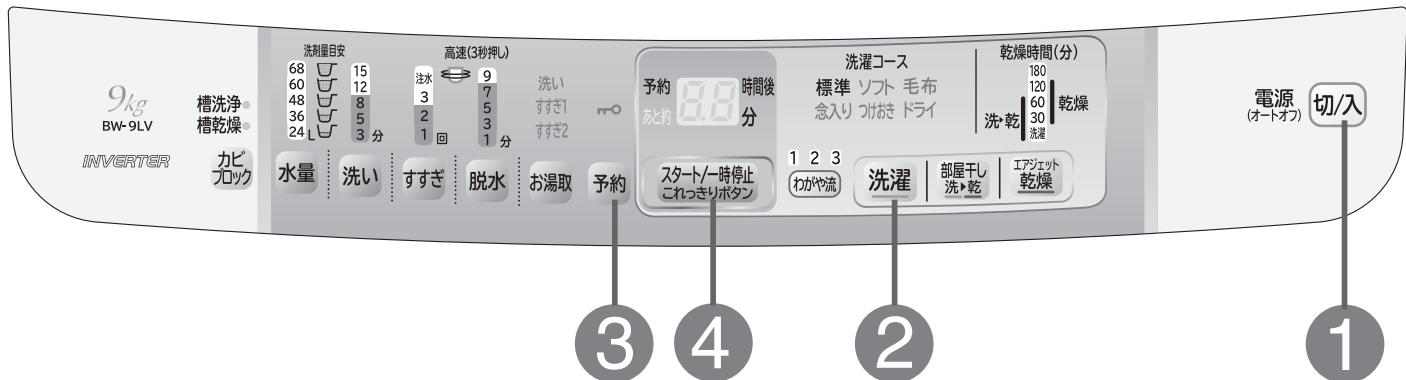


- スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて、元の形まで伸ばし、形を整えます。



予約運転をする

■運転終了予定時間を3~12時間後の各1時間ごとに予約できます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、電源を入れる

■風呂水を使用するときは

お湯取 を押し、運転したい行程を選ぶ
→ P.25

2 洗濯 を押し、希望のコースを選ぶ

■「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変えたいときは
→ P.42

※「毛布」「ドライ」「部屋干し洗・乾」「エアジェット乾燥」
コースおよび、カビブロック（「槽乾燥」「槽洗浄」コース）
運転は予約できません。

3 予約 を押し、運転終了時間を
設定する

4 スタート/一時停止
これっきりボタン を押す

メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、
約8秒後に水量を表示します。

「標準」コース（水量60L）の例

68
60
48
36
24L

5 水量表示に従って、
洗剤、ソフト仕上（柔軟）剤を入れて、
ふたを閉める → P.18~21

洗濯物の量を測定したあと、約8秒後に「予約」表示以外は
消灯します。

予約
あと約 88 時間後
分

お願い ●吸気窓は閉めてください。

予約時間の設定について

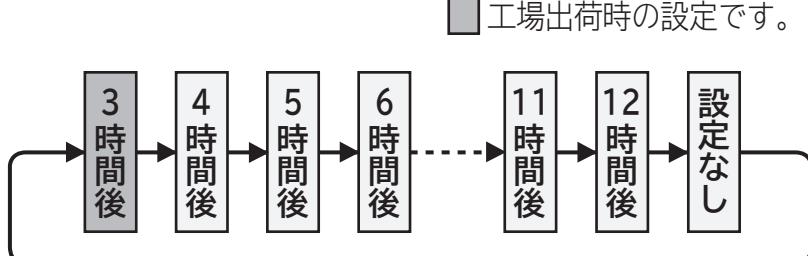
■予約時間とは、運転終了予定時間です。

例えば、今から3時間後に洗濯運転を終了させたい場合は、予約時間は「3時間」になります。

■ **予約** を押すごとに表示が変わります。



(3時間後の表示例)



- 温度センサー制御が設定されているときは、表示部にドットが点灯します。 (→ P.50)
- 時間の表示は、洗濯終了予定時間の目安を表示します。



(11時間後の表示例)

こんなときには

● 予約内容の確認 : **予約** を押す。 (押している間、予約内容を表示)

● 予約の取り消し : **切入** を押し、電源を切る。

● 予約の変更 : **切入** を押し、電源を切り、初めからやり直す。

● 衣類の追加 : 電源を切らずに、衣類を追加してください。

ご注意

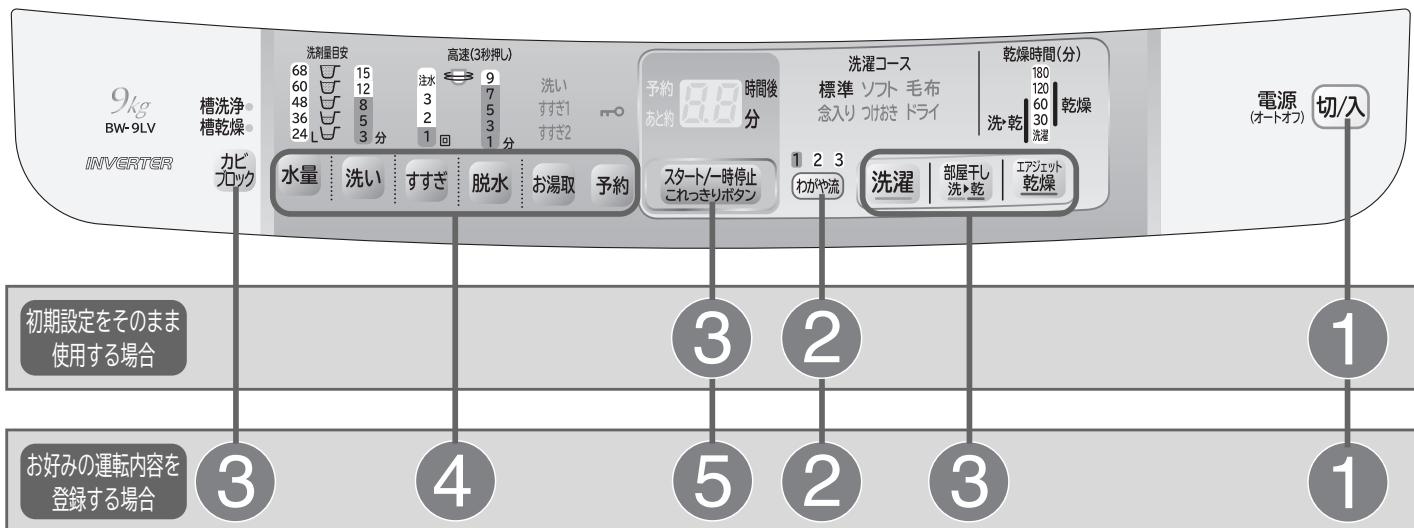
- 予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれことがあります。
- 衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

わがや流を使う

■「わがや流」にはあらかじめ3種類のコースが初期設定されています。→ P.43

初期設定をお好みの運転内容に変更し、登録することができるので、よく使う運転内容は「わがや流」に登録しておくと便利です。

※操作パネルの表示：「わがや流1」



初期設定をそのまま使用する場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 わがや流 を押し、1~3のいずれかを点灯させる → P.43

3 スタート/一時停止
これっつきりボタン を押す

4 水量表示に従って、
洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れて、ふたを閉める → P.18~21

お好みの運転内容を登録する場合

■ 「わがや流1、2、3」からお好みの設定を登録 (→ P.40) するほかに、

洗濯 **部屋干し洗・乾燥** **エアジェット乾燥** **カビプロック** ボタンを使って登録することもできます。

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 **切/入** を押し、電源を入れる

2 **わがや流** を押し、1~3のいずれかを点灯させる (→ P.43)

3 **洗濯** ※ **部屋干し洗・乾燥** **エアジェット乾燥** **カビプロック** いずれかのボタンを押す

※ **洗濯** ボタンは、洗濯コースを選ぶ。

4 **予約** **お湯取** **設定や水量** **洗い** **すすぎ** **脱水** の設定を変えたいときは、

各コースの 2 または 3 へ進む

- **洗濯** 「標準」「念入り」「ソフト」「つけおき」コース → (→ P.28) の 2
予約運転をしたいときは → (→ P.38) の 3
「毛布」コース → (→ P.34) の 2
「ドライ」コース → (→ P.36) の 2

● **部屋干し洗・乾燥** → (→ P.30) の 3

● **エアジェット乾燥** → (→ P.46) の 2

5 **スタート/一時停止これっつきりボタン** を押す

2 で選んだ「わがや流」の番号に、
設定内容が記憶されます。

6 水量表示に従って、
洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れて、ふたを閉める (→ P.18~21)

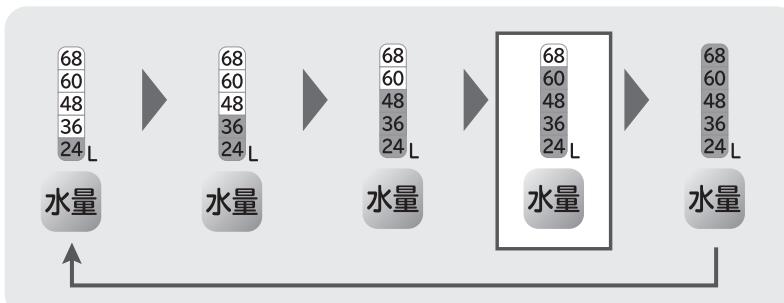
4 ~ 6 の操作については、各コースのページを参考にしてください。

ご注意 ●わがや流をスタートさせたあと、一時停止して内容を変更し、再スタートしても、
変更後の内容は記憶されません。

わがや流を使う(続き)

運転内容の変えかた

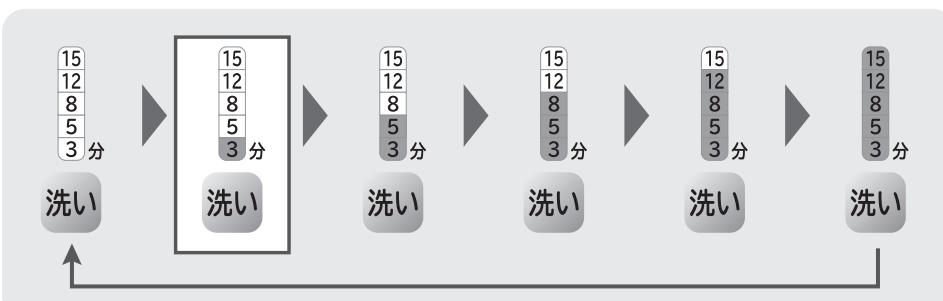
- 各ボタンを押すごとに設定が変わります。



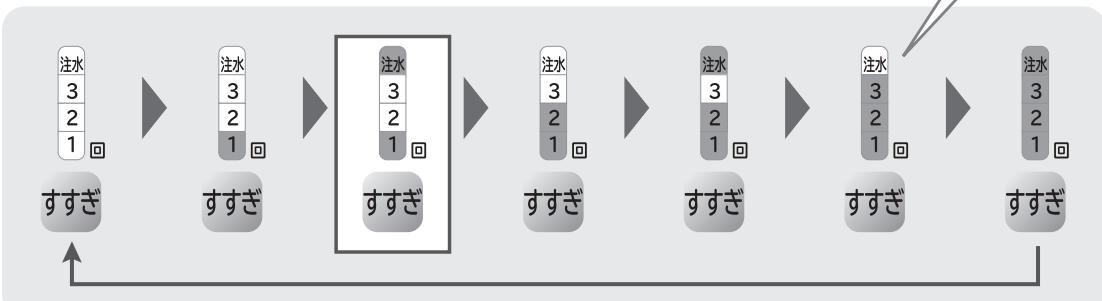
■水量表示を消したいときは

洗濯ボタンを押し、希望のコース(標準、念入り、ソフト、つけおき、部屋干し洗▶乾)に設定すると、水量表示が消えます。

スタート/一時停止ボタンを押すと、設定内容が記憶されます。



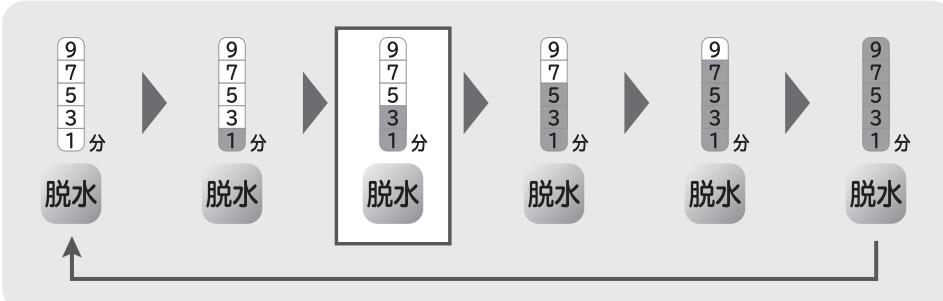
「注水」が消灯のときはためすすぎになります。



■すすぎについて

●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。

●ためすすぎ：水をためてすすぎます。



初期設定に戻したい場合は、P.43を参考に再設定してください。

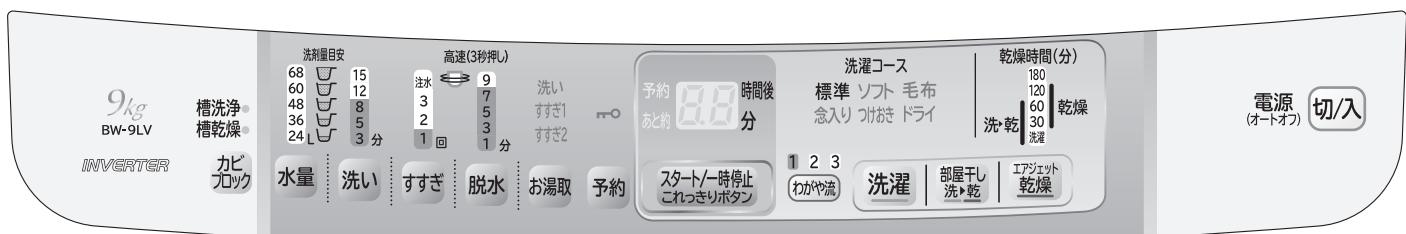
初期設定について

■工場出荷時は3種類のコースが初期設定されています。

- ・わがや流1：「すすぎ1回」コース
- ・わがや流2：「おいそぎ」コース
- ・わがや流3：「おでかけ」コース

わがや流1：「すすぎ1回」コース

●すすぎを1回に設定しています。軽い汚れに便利です。



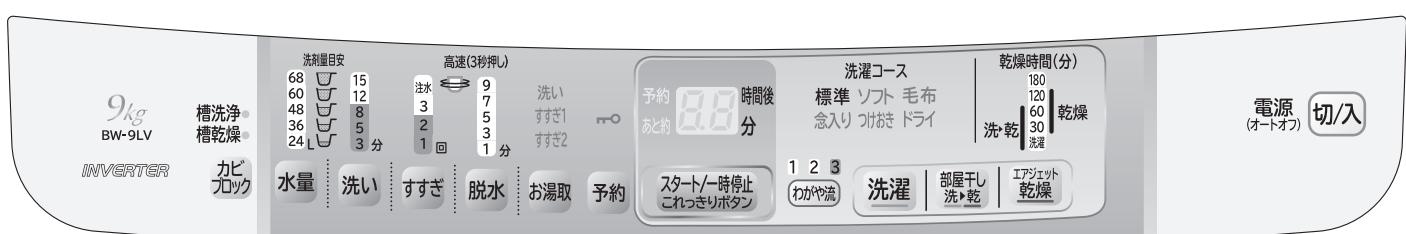
わがや流2：「おいそぎ」コース

●所要時間を短く設定しています。おでかけ前の急いでいるときに便利です。

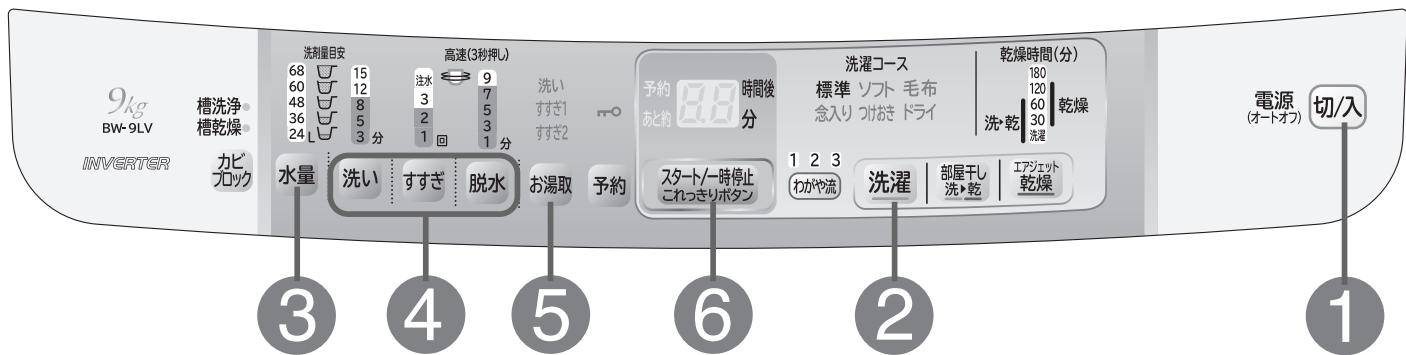


わがや流3：「おでかけ」コース

●すすぎの水を残して運転終了します。終了後すぐに取り出せない場合の脱水ジワを防ぎます。



標準コースで部分運転をする



■水量・洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。

(設定内容は記憶されません)

■「標準」コース以外で部分運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと部分運転ができます。(できないコースもあります)

■「脱水のみ」を設定したとき、残時間が脱水時間よりも長く表示されます。

(排水時間や脱水するための衣類のバランスを取る時間が含まれるためです)

こんな場合に

1

2

3

4

お好みの内容でお洗濯するとき
洗い→すすぎ→脱水

洗濯を分けて洗いたいとき
洗いのみ(風呂水をためたいとき)

シワが気になる洗濯物を脱水しないとき
洗い→すすぎ

のり付けするとき → P.23
洗い→脱水

洗った洗濯物をすすぎたいとき
すすぎのみ

洗った洗濯物をすすいで
脱水したいとき
すすぎ→脱水

洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき
排水のみ、脱水のみ

洗濯・脱水槽に水をためたいとき
水道水をためたいとき

電源

切/入

電源ボタン
「入」を押す

洗濯

洗濯ボタンで
「標準」を選ぶ

水量

水量を選ぶ

→ P.42

※水量の設定がないときは、自動的に決まります。

洗い

ボタンを押す

洗い

ボタンを押す

洗い

ボタンを押す

洗い

ボタンを押す

排水・脱水

動作をしてからすすぎの給水を始めます。

排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら電源「切」を押してください。

水量
水量を選ぶ
→ P.42

洗い
すすぎ

洗濯液を2度使うとき

1 洗いのみ (水をためたいとき) を運転する
1回目は汚れの少ないものを洗う



水量に合わせて洗剤を入れます。

2 お好みのコースを運転する
2回目は汚れの多いものを洗う



洗濯物に応じた水量を設定します。

3 すすぎ→脱水 を運転する
1回目の洗濯物をすすぎ→脱水する



1回目と同じ水量を選びます。

標準コースで部分運転をする

各ボタンで内容を設定する → P.42

5

6

終了

すすぎ → 脱水 →
ボタンを押す ボタンを押す

→

お湯取

すすぎ →
ボタンを押す

風呂水を使う行程を設定する
→ P.25

風呂水を使わないときは⑥へ進む

→ 脱水 →
ボタンを押す

スタートボタンを押す
スタート/一時停止
これっきりボタン

すすぎ →
ボタンを押す

すすぎ → 脱水 →
ボタンを押す ボタンを押す

脱水 →
ボタンを押す

脱水 ボタンを押し、全て消灯する

洗濯～脱水を設定した内容で運転します。

洗濯液は残ったまま停止します。

すすぎ液は残ったまま停止します。

すすぎをせずに洗いと脱水をします。

すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液は残ったまま停止します。

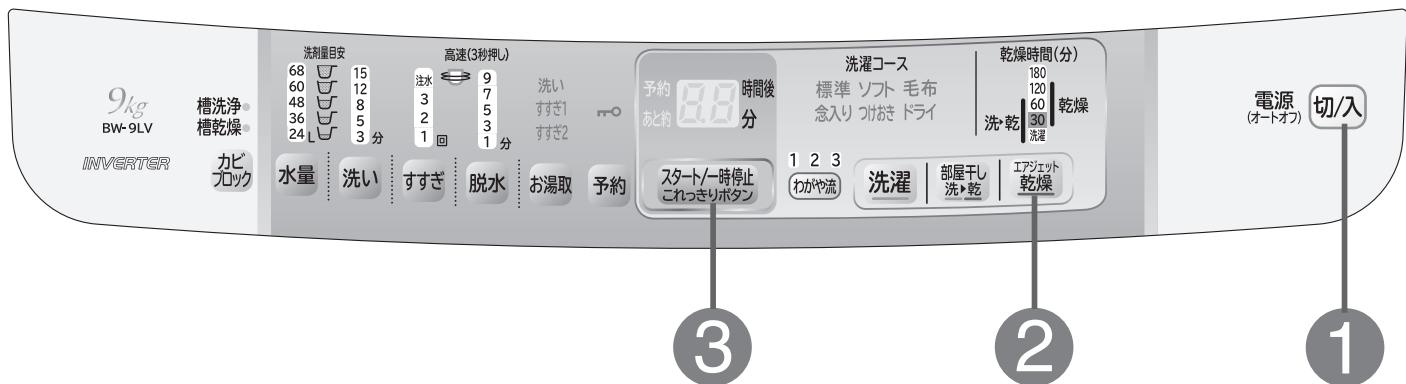
すすぎの前に排水、脱水します。

排水して、脱水します。

洗濯・脱水槽へ給水し、停止します。

乾燥する(エアジェット乾燥)

- 洗濯終了後の少量の洗濯物の仕上げや、熱に弱い素材の衣類の乾燥にお使いください。
- 風乾燥のため、乾きに関係なく終了します。
- ※ヒーターを使った乾燥ではありません。



準備 洗濯物を1枚ずつ広げ、
片寄らないように入れる

次のものは乾燥できません。
● → P.14 の衣類

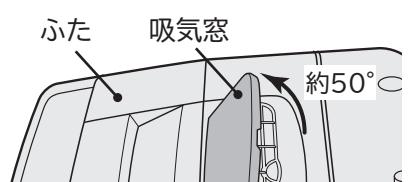
1 **切入** を押し、電源を入れる

2 **エアジェット
乾燥** を押し、希望の時間を選ぶ

3 ふたを閉めて、吸気窓を開ける

**スタート/一時停止
これっかりボタン** を押す

■吸気窓は、約50°まで開けると
「カクッ」という感触があります。



お願い

- 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、水を排水してください。

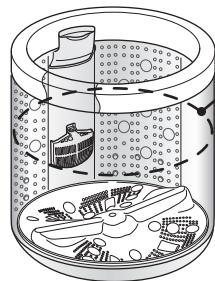
→ P.44

ご注意

- 吸気窓を50°以上開けないでください。無理に開けると破損する恐れがあります。

エアジェット乾燥できる洗濯物は

■乾燥できる洗濯物の量は化繊約4kgです。



化繊約4kgの目安※
上から8番目の脱水穴が目安です。

ご注意

- 洗濯物は目安位置以上に入れないでください。
洗濯物を傷める恐れがあります。
- 洗濯物の量が多いと、乾きムラが発生したり、
シワつきが多くなります。

※位置の目安は脱水後の湿った洗濯物を
ほぐして入れたときです。

■乾燥できる洗濯物の重さの目安



ガードル
(ウレタン入り)
(化繊: 約200g)



フリーストレーナ
(化繊: 約500g)



キャミソール
(ウレタン入り)
(化繊: 約200g)



ジャージ上下
(化繊: 約700g)

ご注意

- 裏地のある洗濯物は、運転時間を長めにしてください。
- 風による乾燥のため、運転終了時の洗濯物は温度が低いため、乾いていないと感じる場合があります。

内容の変えかた

■ エアジェット 乾燥 を押すごとに表示が変わります。



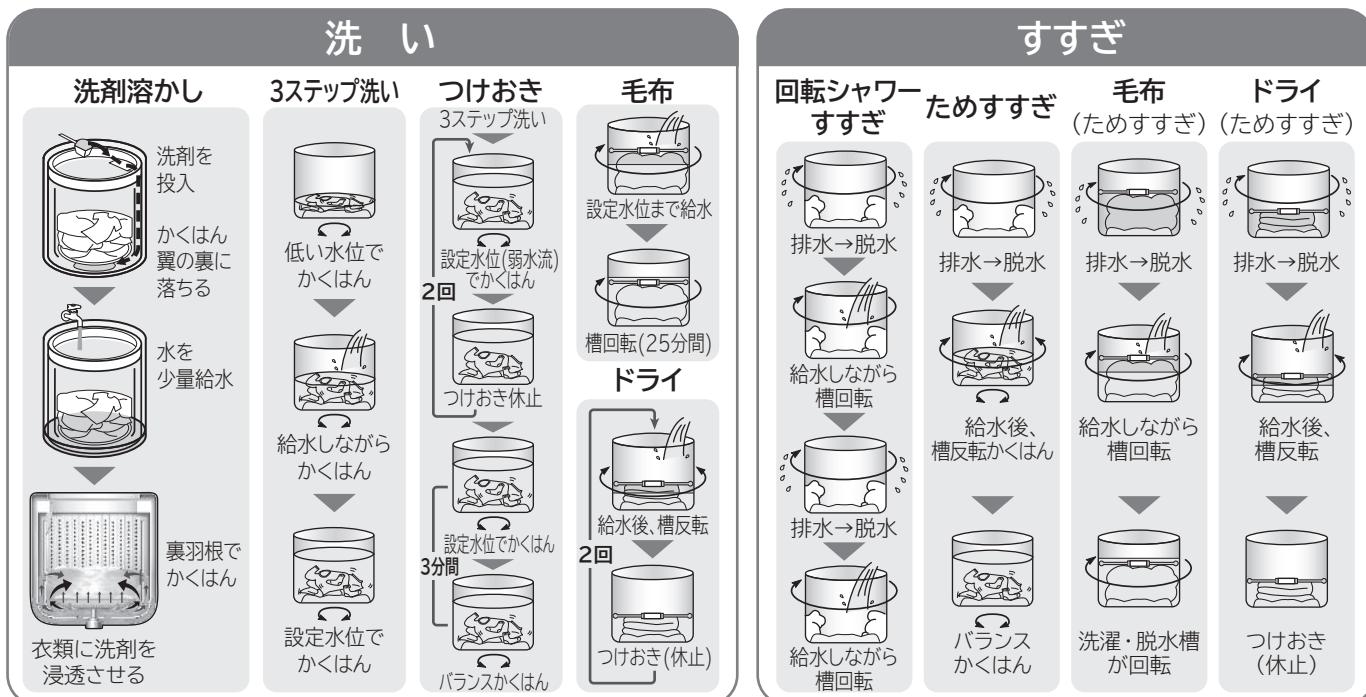
ボタンを押すごとに表示が変わります。

- 乾燥時間の表示以外は消灯します。

- 洗濯物の量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、設置環境によって乾き具合に差が出ます(乾燥しても、衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります)。特に綿100%のような厚手の衣類に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。

全自动コースの運転内容と、変更できる内容

洗濯・脱水槽の動作



: 標準設定内容

: 各ボタンで切り替えできる内容

コース	水量	洗い	すすぎ
標準	24~60L 24~68L	8分 3~15分	回転シャワーすすぎ2回※1 ためすすぎ
念入り	24~68L 24~68L	8~12分 3~15分	ためすすぎ1~3回、注水すすぎ1~3回
ソフト	24~68L 24~68L	8分 3~15分	回転シャワーすすぎ4回※1 ためすすぎ
つけおき	24~68L 24~68L	60分 (表示は15分)	ためすすぎ1~3回、注水すすぎ1~3回
毛布	68L 24~68L	25分 (表示は15分)	ためすすぎ
ドライ	36L 24、36L	12分	ためすすぎ
部屋干し 洗→乾	24~68L 24~68L	8分 3~15分	回転シャワーすすぎ2回※1 ためすすぎ
乾燥 (エアジェット乾燥)	—	—	ためすすぎ

※1「お湯取」設定時または、すすぎを再設定した場合は、ためすすぎになります。

- 所要時間の目安時間は、室温20°C、水温20°Cで運転した場合です。
- 初期残時間表示は目安であり、実際の時間とは異なる場合があります。 (→P.66)
- 給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
- 水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件、室温により変わります。
- 洗い時間、脱水時間は、実際に運転する時間とは異なる場合があります。
- 運転開始直後、残時間表示が増減する場合があります。
- (水圧や水栓の開き具合、運転中の状態を計算し、補正しているためです)

脱水

標準、念入り、つけおき、
ソフト、部屋干し洗▶乾
(ほぐし脱水)



毛布



ドライ



エアジェット乾燥



コースの切り替えについて

●「スタート」後は、コースの切り替えはできません。

運転内容の変更について

●「スタート」後は、「スタート/一時停止」を押して変更します。(「予約」運転は電源を切れます)
「洗い」が終わると変更できません。

●すすぎ運転中に水量を変更するときは、一時停止を押してから水量ボタンを押してください。

●内容を変更できないコースもあります。
(「毛布」「ドライ」コース)

脱水		エアジェット乾燥		所要時間の目安		
洗濯	洗▶乾部屋干し	洗濯	エアジェット乾燥	洗濯	洗▶乾部屋干し	エアジェット乾燥
7分 1~9分	—	—	—	41分 (21~72分)	—	—
7分 1~9分	—	—	—	53分 (21~72分)	—	—
3~7分 1~9分	—	—	—	41分 (21~72分)	—	—
3~7分 1~9分	—	—	—	91分	—	—
7分 1~9分	—	—	—	59分	—	—
1分	—	—	—	29分	—	—
—	30、60分	—	—	—	62、92分	—
—	—	30、60、120、180分	—	—	—	30、60、120、180分

●「標準」「念入り」「つけおき」「ソフト」「部屋干し洗▶乾」コースは、最終脱水終了後、洗濯物をほぐすため「ほぐし脱水」(2~4分)を行います。ただし、洗濯物の量が多い場合と「洗い」を含まない手動設定は、「ほぐし脱水」を行いません。 ➡ P.50、66

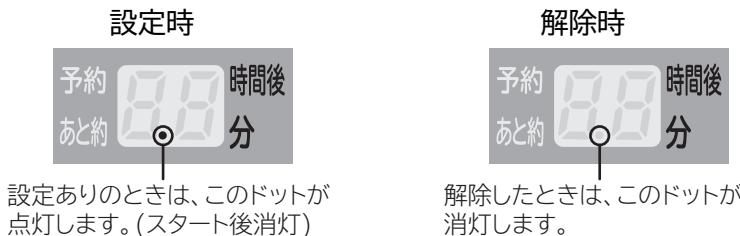
●()は、手動で切り替え設定したときの目安時間です。

●電源を入れると、最後に運転したコースが記憶されています。(「標準」「念入り」「ソフト」コースの場合)

いろいろな使いかた

温度センサー制御を設定・解除したいとき

- 室温を検知し、洗い時間をコントロールします。室温が低い場合は、洗い時間が長くなります。



工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 部屋干し洗・乾 を3秒以上押す

- 「標準」「念入り」「部屋干し洗▶乾」コースで動作します。
(「洗い」のみなど、設定を変更した場合は動作しません)
- お湯取設定時、温度センサー制御は動作しません。
- 連続して洗濯したときは、温度センサー制御が動作しない場合があります。
- 設定内容は記憶されます。

高速脱水を設定・解除したいとき

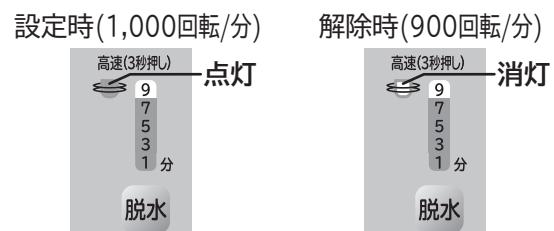
- 1000回転／分の高速脱水で、衣類の水分をしっかり飛ばして、干し時間を短縮します。
(「ソフト」「ドライ」「槽洗净」「部屋干し洗▶乾」「エアジェット乾燥」コースは設定できません)

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 脱水 を3秒以上押す

- 設定内容は記憶されます。



ほぐし脱水を設定・解除したいとき

- 脱水終了後にはぐす動作を行い(2~4分)、洗濯物を取り出しやすくなります。
(「毛布」「ドライ」コースは除く)

工場出荷時は、「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

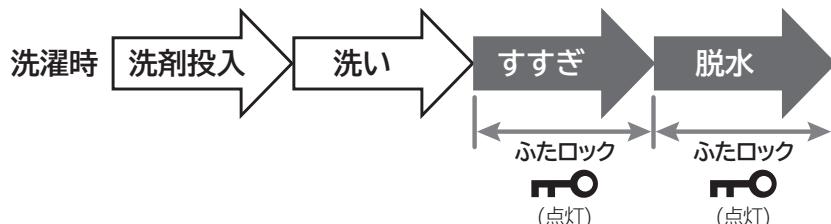
2 洗濯 を3秒以上押す

- 設定内容は記憶されます。

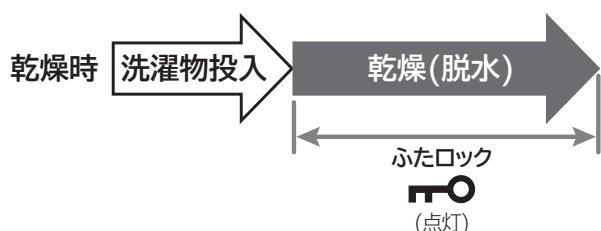


ふたロックについて

- 安全のため、洗濯時や乾燥時は、ふたがロックされます。



※「毛布」「ドライ」コースは洗いからふたがロックされます。



ふたを開けたいときは

スタート/一時停止
これっきりボタン を押す → 

運転動作が止まるとふたロックが解除し、ランプが消灯します。
(いたずら防止モード設定時は点滅します)

再スタートするときは

ふたを閉めて、
スタート/一時停止
これっきりボタン を押す → 

ふたがロックされ、ランプが点灯します。

いたずら防止モード

- 洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。
工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

- ふたを閉め、 を押し、電源を入れる
-  を押し、「標準」コースを設定する
-  を3秒以上押す

設定時



解除時



●設定内容は記憶されます。

いろいろな使いかた(続き)

メロディ音・終了予告音を変更したいとき

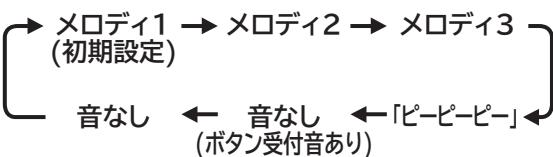
- 運転の終了予告音(終了10分前)と終了を、メロディでお知らせします。
- メロディを変更、または取り消したいときは、

1 切/入 を押し、電源を入れる

メロディ変更、または消す

2 水量 を3秒以上押す

次のように切り替わります。



- 設定されると各メロディ音が鳴ります。
音なし(ボタン受付音あり)のときは「ピー」、音なしのときは「ピッ」と鳴り、設定完了をお知らせします。
- 設定内容は記憶されます。

終了予告音の設定・解除

2 運転スタート前または一時停止状態で スタート/一時停止 これっきりボタン を3秒以上押す

設定完了は、ボタン操作音と「ピッ・ピッ・終了予告音」でお知らせします。

※終了予告音は、設定したメロディによって変わります。

解除したときは、ボタン操作音と「ピッ・ピッ・ピッ」でお知らせします。

- 工場出荷時は「設定なし」にしています。
- 脱水中、衣類のアンバランスで脱水をやり直したときは鳴りません。

回転シャワーすぎの時間を長くしたいとき

- 回転シャワーすぎの時間を長くすることができます。(45秒)
- 回転シャワーすぎを行うコースを確認ください。 [→ P.48](#)

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

設定時

解除時

「ピッ」音でお知らせします。 「ピー」音でお知らせします。

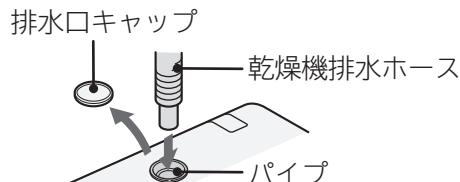
2 予約 を3秒以上押す

- 設定内容は記憶されます。

衣類乾燥機と組み合わせるとき

- 衣類乾燥機から出る水を、洗濯・脱水槽に流します。

1 洗濯機の右側後部の排水口キャップを開く



2 内部のパイプに衣類乾燥機の排水ホースを 回しながら、奥まで差し込む

3 衣類乾燥機の排水ホースを引っ張って、 簡単に抜けないことを確認する

排水ホースを倒してご使用ください。

お湯取設定の記憶を解除したいとき

■お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。

工場出荷時は「記憶する」にしています。設定を変更するときは

- 1 **切/入** を押し、電源を入れる
- 2 **洗い** **すすぎ** **脱水** を押し、全ての時間・回数表示を消す
- 3 **お湯取** を3秒以上押す

3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。

設定を記憶しない※(「ピー」と鳴る) \longleftrightarrow 設定を記憶する(「ピッ」と鳴る)

(受付音「ピッ」が鳴りますが、そのまま押し続けてください)

※次回電源を入れたとき、お湯取しない設定になっています。

- 4 **切/入** を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。

清水すすぎを設定・解除したいとき

■最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定したとき、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転を行います。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

- 1 **切/入** を押し、電源を入れる
- 2 **お湯取** を3秒以上押す

(受付音「ピッ」が鳴りますが、そのまま押し続けてください)

設定時(3秒表示)

解除時(3秒表示)

予約 **8.8** 時間後
あと約 **8.8** 分

予約 **8.0** 時間後
あと約 **8.0** 分

「ピッ」音でお知らせします。 「ピー」音でお知らせします。

●設定内容は記憶されます。

洗濯・脱水槽のカビを防ぐ／取る (槽洗浄・槽乾燥)

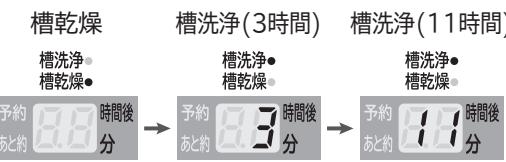


※操作パネルの表示：「槽洗浄(3時間)」コース

「槽洗浄」コースの場合

準備 水栓を開ける

- 1 切/入 を押し、電源を入れる
- 2 カビ ブロック を押し、「槽洗浄(3時間)」または「槽洗浄(11時間)」コースを選ぶ



ボタンを押すごとに表示が変わります。

日立純正洗濯槽クリーナー(SK-1)または衣類用塩素系漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れる

→ P.73

■風呂水を使用するときは → P.25

- 3 ふたを閉めて、

スタート/一時停止
これっさりボタン を押す

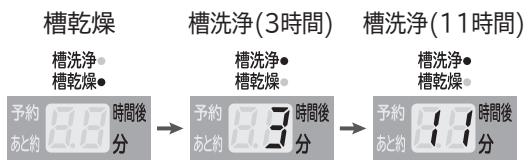
●スタートボタンを押したあと、表示が次のように変わります。



スタート直後～ 残り時間「99分」表示後、終了まで1分単位で時間が減少します。
残り時間「100分」まで (99→98→…45→44→…3→2→1)

「槽乾燥」コースの場合

- 1 切/入 を押し、電源を入れる
- 2 カビ ブロック を押し、「槽乾燥」コースを選ぶ



ボタンを押すごとに表示が変わります。

- 3 ふたを閉めて、吸気窓を開ける

スタート/一時停止
これっさりボタン を押す

●スタートボタンを押したあと、表示が次のように変わります。



残り時間「20分」表示後、終了まで1分単位で時間が減少します。
(20→19→…10→9→8→…3→2→1)

コースの使い分け

こんなときに	容量	運転時間	風呂水吸水
槽洗浄 洗濯・脱水槽の汚れが気になるときに	洗剤や洗濯物は入れない	3時間	設定できる
槽乾燥 洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときに		11時間	設定できない
		20分	

洗濯・脱水槽のカビを防ぐ／取る

槽洗浄について

洗濯・脱水槽に発生した石けんかすや黒カビを洗い落とし、洗濯・脱水槽を乾燥します。

- 石けん(天然油脂)は、合成洗剤よりも石けんかすや黒カビが発生しやすいため、定期的に槽洗浄を行ってください。

こんなときに

■槽洗浄(3時間)

- 2か月に一度程度
- 洗濯物への糸くず付着が気になるとき
- 槽内のにおいが気になるとき
- 石けん(天然油脂)をご使用になったときは、1か月に一度

槽洗浄・
槽乾燥・
予約
あと約

時間後
分

■槽洗浄(11時間)

- 槽内においが強いとき
- しっかり掃除したいとき
- 石けんかすが発生したとき

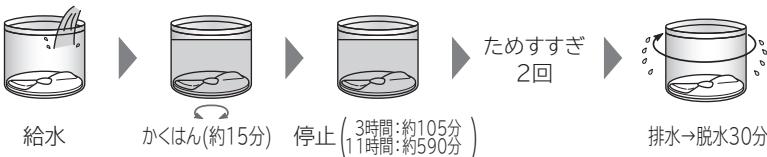
槽洗浄・
槽乾燥・
予約
あと約

時間後
分

洗濯槽クリーナーなどの使用量の目安

- 日立純正洗濯槽クリーナー(SK-1)または衣類用塩素系漂白剤(ハイターなど)をご使用ください。
- 日立純正洗濯槽クリーナー(SK-1)や容器に記載があるものは、表示に従ってください。
容器に記載がないものは、約500mLを使用してください。
- キッチン用漂白剤では効果が少ないため、使用しないでください。
- 日立純正洗濯槽クリーナー(SK-1)や衣類用塩素系漂白剤を洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。

「槽洗浄」コースの洗濯・脱水槽の動作



槽乾燥について

20分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

「槽乾燥」コースの洗濯・脱水槽の動作



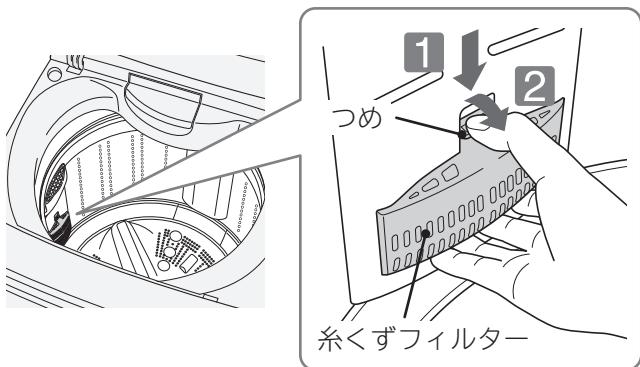
お手入れ

糸くずフィルター（お手入れは、洗濯ごとにしてください）

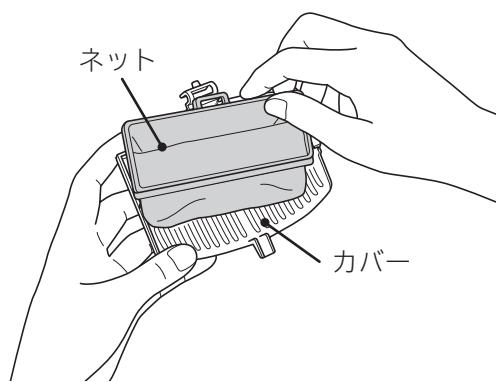
1 フィルターを取り出す

1 つめを押したまま

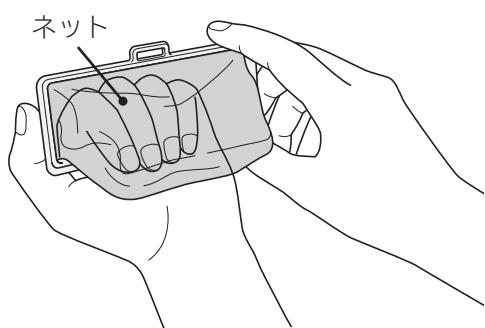
2 手前に倒す



2 カバーからネットを外す



3 ネットを裏返しにする



4 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

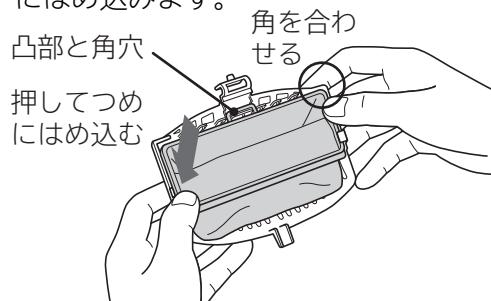
●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。



5 ネットを元に戻す

●裏返したネットを元に戻します。

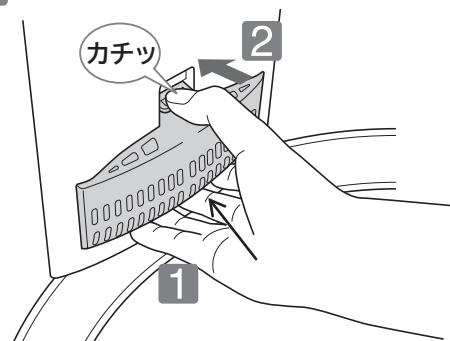
●凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめ込みます。



6 フィルターを元どおり取り付ける

1 カバー下部のつめを入れて

2 カチッと音がするまで押し込む



お願い

●糸くずフィルターは消耗品です。
ネットが破れたときは、販売店で
お買い求めください。

糸くずフィルター → P.73
(型式 NET-K8KV、NET-K8LV)

ご注意

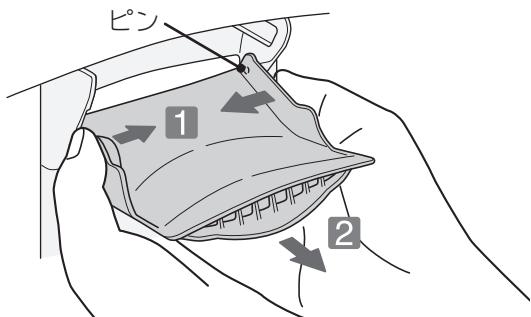
●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。
衣類を傷める恐れがあります。
●しっかり取り付けてください。
糸くずフィルターが運転中に外れる場合があります。

洗剤トレイ (洗剤やほこりが残っていたり、汚れていたら)

- 洗剤トレイを取り外してお手入れしてください。

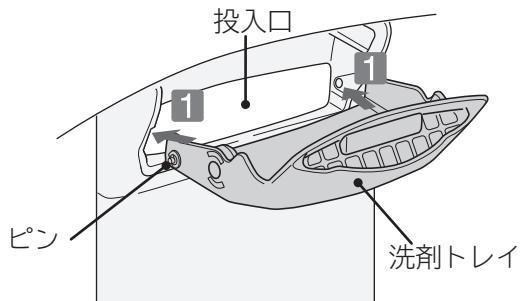
洗剤トレイの外しかた

- 1 洗剤トレイを押し上げながら片方を内側にたわます
- 2 ピンを片方ずつピン穴から外す



洗剤トレイの取り付けかた

- 1 洗剤トレイのピンを投入口のピン穴に片方ずつ差し込む



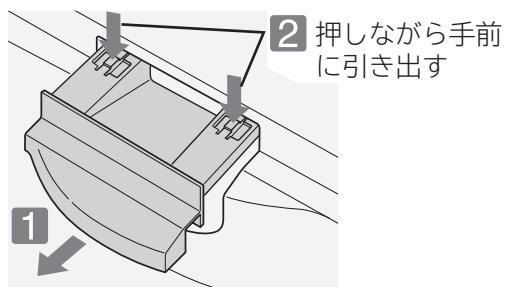
お願い

- 洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
- 汚れがひどいときは、約40°Cのお湯で洗い流してください。
- 洗剤トレイの水気をふき取ってください。

ソフト仕上(柔軟)剤投入ケース (ソフト仕上(柔軟)剤が残っていたり、汚れていたら)

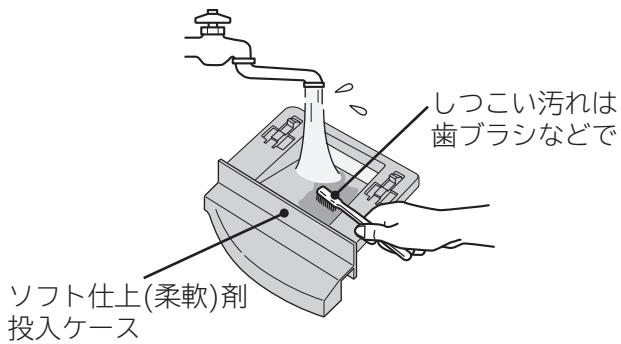
1 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースを取り出す

- 1 ケースを引き出し
- 2 ケース突起部を押しながらさらに手前に引き出す



2 水洗いするか、しつこい汚れは歯ブラシなどで洗う

3 水気をふき取り、元どおり取り付ける



お願い

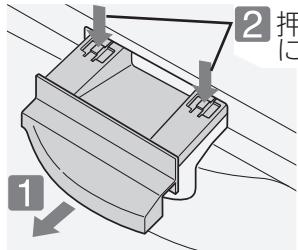
- 汚れがひどいときは、約40°Cのお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- 元どおりに取り付ける前に、ケースの水気をふき取ってください。
- 凍結したときは、ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースに約40°Cのお湯を入れてください。

お手入れ(続き)

給水ボックス (仕上(柔軟)剤が残っていたり、汚れていたら)

1 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースを取り外す

- 1 ケースを引き出し
- 2 ケース突起部を押しながらさらに手前に引き出す

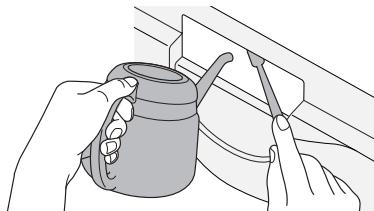


2 内部のキャップを外し、きれいに洗う



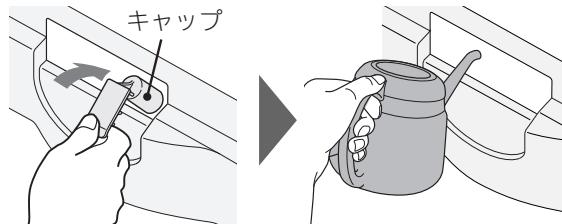
- ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースの取り出し口から、キャップをつまみ、取り出してください。

3 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースの取り出し口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する



- 水があふれて、周囲に水がかからないように注意してください。

4 キャップを元どおり取り付けて、水で取れた汚れを洗い流す



- キャップには取り付け方向があります。図のように入れてください。
- キャップを元どおり取り付けるときは、根元までしっかりと押し込んでください。

風呂水吸水口 (風呂水の吸水が遅くなったら)

1 お湯取ホースを外す → P.27

2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

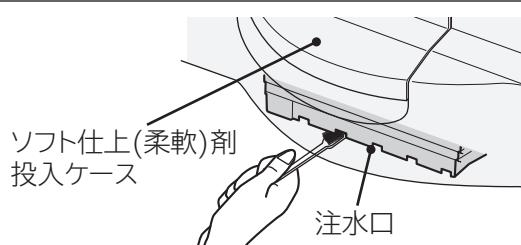
- ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
- 指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 元どおり取り付ける → P.24



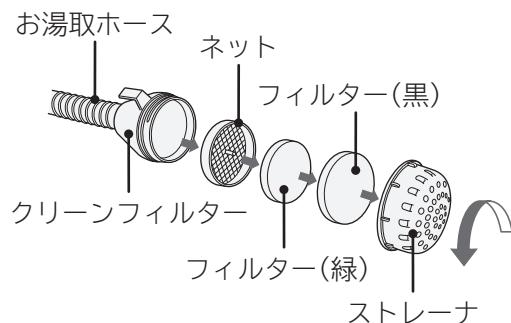
注水口 (ごみが残っていたり、汚れていたら)

- 歯ブラシでシャワーの穴を掃除してください。



クリーンフィルター (風呂水の吸水が遅くなったら)

- 1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出し、洗浄する



●フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすく、風呂水ポンプの故障の原因になります。



- 2 水気をふき取り、元どおり取り付ける

給水口 (水道水の出が悪くなったら)

- 1 水栓を閉めて、給水ホースを外す

1 水栓を閉めて **切入** を押し、電源を入れる



2 **カビ** を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

3 **スタート/一時停止** を押し、スタートする

4 約10秒間運転し、**切入** を押す

外すときの水の飛び散り防ぐためです。

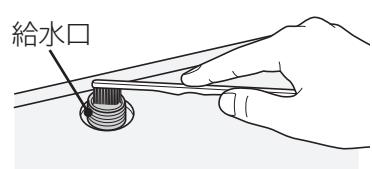
5 ユニオンナットを緩め外す



- 2 網にたまつたゴミを、歯ブラシなどで取り除く

●ゴミが取りにくいときは、網をペンチなどで取り外して掃除してください。

●網を外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。



- 3 外した給水ホースを、元どおり取り付ける → 据付説明書

●取り付け後、水栓を開けて水漏れがないことを確認してください。

●元どおりに取り付けないと、水漏れの原因になります。

お手入れ(続き)

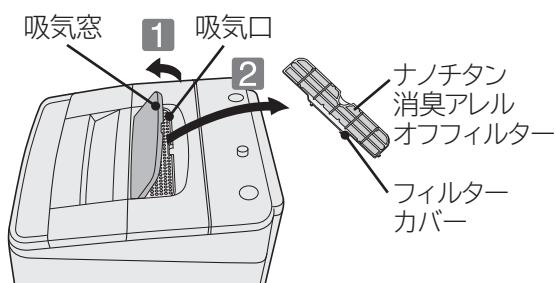
ナノチタン消臭アレルオフフィルター・吸気口 (ごみが残っていたり、汚れていたら)

1 吸気窓を約50°の位置まで開ける

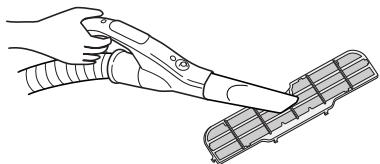
- 「カクッ」という感触があります。

2 フィルターカバーを取り外す

- 吸気窓、吸気口が汚れたときは、柔らかい布でふき取る。



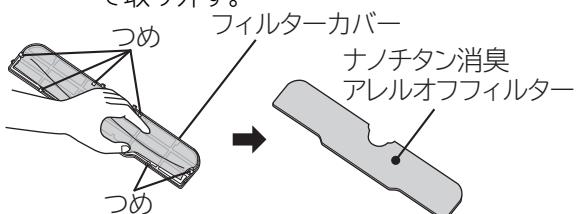
2 ナノチタン消臭アレルオフフィルターが汚れたときは、フィルターカバー側から、掃除機で吸い取る



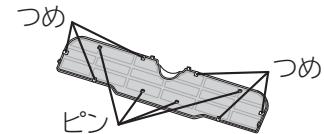
- 汚れがひどくなった場合には、ナノチタン消臭アレルオフフィルターの交換をおすすめします。

3 汚れが取れないときは、フィルターカバーから外して、柔らかい布でふき取る

- フィルターカバーのつめ(6個所)からナノチタン消臭アレルオフフィルターをつまんで取り外す。



4 フィルターカバーにナノチタン消臭アレルオフフィルターをセットする



お願い

- ナノチタン消臭アレルオフフィルターは、フィルターカバーのつめ(6個所)、ピン(4個所)にはさみ込むように取り付けてください。

5 吸気口の上にフィルターカバーを取り付ける

6 吸気窓を閉める

お願い

- ナノチタン消臭アレルオフフィルターは水洗いをしないでください。
- ナノチタン消臭アレルオフフィルターを掃除するときは、洗剤を使用しないでください。(フィルターが変色することがあります)
- ナノチタン消臭アレルオフフィルターは消耗品です。→ P.73
紛失、破損したとき、汚れがひどくなったときは、販売店でお買い求めください。
ナノチタン消臭アレルオフフィルター (部品番号BW-8GV-009)

本体、洗濯・脱水槽 (水滴が付いたり、汚れたら)

- 本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
- ふたなどのプラスチック部品や、鋼板部品に洗剤やソフト仕上(柔軟)剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。
- 本体各部に直接水をかけないでください。
- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 洗濯・脱水槽のさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
- ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。

ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
洗濯・脱水槽内への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤の長期間放置。

お困りのときは

※付属のDVDもご覧ください。

残時間・予約時間表示部
にこんな表示が出たら

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様のお知らせができる場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容



給水できない

(45分たっても満水にならない、
または約10分たっても規定水位(約10L)にならないとき)



排水できない

(10分たっても排水が終わらないとき)

乾燥運転できない



ふたが開いている



脱水できない



ふたがロックできない
(ふたが完全に閉じていないとき)



ふたのロックが
解除できない



布ほぐしできない
(布からんで布ほぐしできない)



布ほぐしできない
(衣類の量が多く、かくはん
翼がロックしているとき)

確認するところ

- 水栓は開けていますか。
- 水道は凍結していませんか。
- 断水していませんか。
- 給水口の網にごみがたまっていますか。

- 排水ホースを確認してください。
 - ・排水ホースを倒していますか。
 - ・つぶれていませんか。
 - ・先端が水につかっていませんか。
 - ・糸くずなどが詰まっていますか。
 - ・凍結していませんか。
 - ・途中15cm以上高くなっていますか。
 - ・延長ホースが長過ぎませんか。➡ 据付説明書
- 排水口(排水トラップ)を確認してください。
 - ・糸くずなどが詰まっていますか。

- 洗濯・脱水槽内に水がたまっていますか。

- ふたが開いていませんか。

- 洗濯中の衣類が片寄っていませんか。
- 排水口(排水トラップ)を確認してください。
 - ・糸くずなどが詰まっていますか。

- 泡が多く出すぎていますか。

- ふたの下に異物が入っていますか。

- ふたの下に異物などが入っていますか。

- 乾燥中や脱水中に洗濯物が片寄ったり、からんでいませんか。

- 乾燥中や脱水中に洗濯物が片寄ったり、からんでいませんか。
- 洗濯物の量が多くありませんか。

直しかた

一時停止
▼
確認後
再スタート

脱水してください。

閉じる
▼
再スタート

一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート

すぎを行ってから脱水してください。

確認後
再スタート

再度「C9」が出た場合は、修理を依頼してください

一時停止し、片寄り、からみを修正後、ふたを閉め再スタート

電源を切り、洗濯物の量を減らし、再度電源を入れ再スタート

お手入れ
お困りのときは

次のような場合はご使用を中止し、「エコーモンタ」へお問い合わせください。➡ P.76

●上記のC0、F0表示が出たあと、「直しかた」の項目を確認しても、何度も同じ表示が出る場合。

●上記以外のC0、F0表示が出たあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も同じ表示が出る場合。

■電源オートオフについて

- 電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。
- 一時停止の状態で1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
- 運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
- お知らせ表示が出たまま12時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

お困りのときは(続き)

音・振動について

- 洗濯機の運転中は、さまざまな音がします。

次のような音は洗濯機が正常に運転しているときに発生する音です。

運転工程	音の種類			
洗い すすぎ	カチャ・カツカツ クラッチの切替動作 の音です。	カラカラ・コトコト 内部のギヤの音です。	カタン・コン 毛布・ドライコースの洗い・すすぎ時の 槽回転(反転)音です。	
脱水	ウィーン 風呂水ポンプを運転して いる音です。	ポコ・ポコ 風呂水ポンプ内の空気が 動いている音です。	ガガガ ブレーキの音です。	●脱水時の回転数は段階的に上げているため、 高速になると音が大きくなることがあります。 ●衣類の片寄り具合により脱水時の音や振動が 大きくなることがあります。

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

こんなときは	確認・動作内容
音・ 振動	
音がする	洗濯・脱水槽を動かすと、「シャワシャワ」と音がする。 ●脱水時のバランスを取るために、洗濯・脱水槽のバランスリングに入れて ある水の音です。
振動が気になる	洗濯始めや脱水の最後に接触音がする。 ●洗濯物の量や質によっては、洗濯行程の始めや脱水行程の最後に、洗濯・ 脱水槽が外枠に接触することがあります。 →洗濯行程の始めにおこる接触音が気になるときは、洗濯物の片寄りを 直してください。
脱水終了後、接触音がする。	●洗濯物を取り出しやすくするため、ほぐし運転を行っている音です。 (→ P.50)
本体が傾いたり、がたついたりしていませんか。 →水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。	
洗濯・脱水槽の中に、ヘアピンやコインなど異物がまぎれ込んでいませんか。 →異物を取り除いてください。	
給水音が大きい	水栓を開けすぎていませんか。 ●水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。 →気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。
風呂水ポンプの運転 音が大きくなる	●風呂水を吸い始めたときや風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しな くなったときに音が大きくなることがあります。
メロディ	
メロディ音・終了予 告音が鳴らない	メロディ音・終了予告音を消していませんか。 →メロディについて (→ P.52) →終了予告音について (→ P.52)
音が聞こえにくい	●周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは異なります。

こんなときは

確認・動作内容

初めて使用するのに水が出る、濡れている(排水ホース、洗濯・脱水槽など)

●工場出荷時の性能テストの残水や、テスト後に結露した水分です。

ボタンを押したのに運転しない

電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。
→電源プラグをコンセントに差し込んでください。

予約運転を設定していませんか。
→予約運転について → P.38

停電ませんでしたか。またはヒューズ、ブレーカーが切れませんでしたか。
→電源「入」ボタンを押し、もう一度運転し直してください。

運転途中で止まっている・電源が切れる

テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を側に置いていませんか。
●ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。
→テレビやラジオは近づけないでください。
一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源を入れてください。

洗濯物が片寄っていませんか。
●脱水時に洗濯物の片寄りを検知して「C4」を表示し、運転を中断する場合があります。 → P.61
→洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。

電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けない

●電源を切ったあと約5秒間(コース表示のランプが消灯するまで)は電源ボタンを受け付けません。
→再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源ボタンを押してください。

注水すすぎに設定していないのに「注水」ランプが点灯する

洗濯物が片寄っていませんか。
●洗濯物の片寄りが起きた場合、ほぐし動作を行うため、自動的に注水すすぎに切り替わります。
→洗濯物の片寄りを直すか、ほかの衣類を追加して再度運転してください。
洗濯物の片寄りを防ぐには → P.16

スタート直後、水量の最大(「68L」)ランプが点灯する

洗濯・脱水槽内にあらかじめ水が入っていませんでしたか(約24L以上)。
●衣類の量を正確に計測できないため、自動的に一番高い水位になります。
→洗濯・脱水槽の水を排水してから運転を開始してください。

洗濯量に対して水位が高く(低く)表示される

●化繊、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。
厚物などの衣類を洗濯する場合は、水位が高くなることがあります。

洗濯物は濡れていませんか。
●濡れた洗濯物や洗濯・脱水槽に水が残っているときは、水位が高くなります。

水量の最大(「68L」)ランプが点灯しない

●標準コースの自動設定で表示される水量は、24~60Lです。68Lに設定したい場合は、「スタート/一時停止」ボタンを押したあと、水量ボタンを押して設定してください。

お困りのときは(続き)

表示	こんなときは	確認・動作内容
	脱水後に残時間が点滅する	「ほぐし脱水」を設定していませんか。 ●脱水後、洗濯物の絡みをほぐす動作をしています。 →一時停止ボタンを押すと自動的に電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。ほぐし脱水の設定・解除は P.50
	「C2」が点滅する(排水できない)	排水口や排水ホースが詰まっていますか。 ●お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まる場合があります。 →排水口は月1回程度を目安に、定期的に掃除してください。
	「C4」が点滅する(脱水できない)	洗濯物が片寄っていますか。 →一時停止ボタンを押してから、洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。スタートボタンを押すと、運転を再開します。 タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、単独で洗っていますか。 ●単独で洗うと片寄りが起こりやすくなります。 →一時停止ボタンを押してから、ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。スタートボタンを押すと、運転を再開します。 洗濯・乾燥できないものを入れて運転していませんか。 ●脱水異常振動が起こる場合があります。 →一時停止ボタンを押してから、洗濯できないものを取り出してください。スタートボタンを押すと、運転を再開します。 本体がガタついていたり、傾いた床面に設置したりしていませんか。 →水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。 → 据付説明書
	洗剤量計測後に脱水表示が減る	「ソフト」または「つけおき」コースを運転していませんか。 ●洗濯物の量により、脱水時間を制御しているためです。
	運転開始直後の残時間表示が、前回よりも長くなっている	給水口のフィルターにごみがたまっていますか。 ●前回運転したときの水道水圧が低かった(給水時間が長かった)場合は、給水時間を補正するため、長く表示されます。 →給水口をお手入れしてください。 → P.59
風呂水(お湯取)	お湯取設定しても風呂水を吸水しない	●スタートしてもすぐに風呂水は洗濯・脱水槽内へ吸水されません。 →風呂水を吸い上げ、洗濯・脱水槽内に吸水するまでに時間がかかります。 水栓は開いていますか。 ●運転スタート後最初の約1~3分間は水道水で運転します。 →水栓を確認してください。 お湯取ホースは正しくセットされていますか。 →風呂水を使う → P.24
		浴槽の中に風呂水は残っていますか。 ●約10分たっても風呂水が吸水されない場合には、自動で水道水による運転に切り替わります。 →浴槽の湯量を確認してください。 クリーンフィルターにゴミなどが詰まっていますか。 →クリーンフィルターのお手入れをしてください。 → P.59
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。 →風呂水を使う → P.26
		水面から給水口までの高さは1.2mを超えていませんか。 →風呂水を使う → P.25

こんなときは	確認・動作内容
給水されない	<p>水栓は開いていますか。または断水していませんか。 →水栓を確認してください。</p> <p>給水口の網にゴミがたまっていますか。 →給水口の網にたまつたゴミを取り除いてください。 (→ P.59)</p> <p>水道、給水ホースが凍結していませんか。 →水道、給水ホースを確認してください。 (→ P.70)</p> <p>水栓の形状は合っていますか。 →据付説明書を確認してください。 (→ 据付説明書)</p>
給水ホースから水漏れする	<p>ワンタッチつぎでの取り付けや、ユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。 →据付説明書を確認してください。 (→ 据付説明書)</p>
上部循環シャワー部から水があまり出ない	<p>洗濯物が少なくありませんか。 ●水位が低い場合、上部循環シャワーが出ないことがあります。また、布量・布質の条件によっては、48L以上でも上部循環シャワーが出ない場合があります。 (→ P.4)</p>
すすぎ内容が変わる	<p>運転中に洗濯物の片寄りが起きましたか。 ●洗濯物の片寄りを修正するために、「注水」すぎ運転をします。 →衣類の片寄りを防ぐには (→ P.16)</p> <p>洗剤を多く入れ過ぎませんでしたか。 ●すすぎ・脱水時に泡が多く出すぎた場合は、泡の発生を抑えるため、注水すぎに変更します。 →洗剤は表示に従って適量を入れてください。 (→ P.19)</p>
少量洗濯時、回転シャワーすぎの水が洗濯物にかかりない	<p>●洗濯物の量が少ないと、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。</p>
脱水中にすすぎに戻る	<p>最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きましたか。 ●洗濯物の片寄りを修正するため、すすぎに戻ります。</p>
脱水の回転速度が変化する	<p>●洗濯物量や片寄り具合に合わせて、洗濯・脱水槽の回転数を調整しています。</p>
ほぐし動作をしない	<p>「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。 →ほぐし脱水の設定・解除は (→ P.50)</p> <p>●すすぎ、または「洗い」を含まない手動設定は、脱水後洗濯物のほぐし動作を行いません。</p> <p>洗濯物が多く入っていますか。 ●洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。</p> <p>ほぐし動作が行われていませんでしたか。 ●ほぐし動作中に一時停止すると、ほぐし脱水を終了させるため電源が切れます。</p>

お困りのときは(続き)

こんなときは	確認・動作内容
エアジェット乾燥	<p>ボタンを押したのに運転しない</p> <p>洗濯・脱水槽に水が入っていませんか。 → 脱水をして、水を排水してください。 → P.44</p>
時間が長い	<p>運転時間が長い</p> <p>脱水時に洗濯物の片寄りが起きましたか。 ●自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなったり、水を多めに使用します。</p> <p>お湯取設定していませんか。 ●風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。</p> <p>●洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間表示は、実際の運転時間と異なる場合があります。また、残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わることがあります。</p>
	<p>運転時間が長い(予約時)</p> <p>●洗濯物の量や布質、給水量によって、予約の時間より運転時間が長くなる場合があります。 → 予約運転について → P.38</p>
	<p>乾燥時間が長い</p> <p>●ほぐし動作や洗濯物の片寄り修正により、5~30分ほど時間が長くなります。</p>
仕上がり	<p>運転後の洗濯物に洗剤残りがある</p> <p>固まった洗剤を洗剤トレイに入れていませんか。 → 細かく碎いてから洗剤を入れてください。</p> <p>洗剤を洗濯・脱水槽に入れていませんか。 ●直接洗濯・脱水槽に投入すると、溶け残りが生じことがあります。 → 洗剤は洗剤トレイに入れてください。 → すぎをお湯取に設定する、またはすすぎの回数を増やすか注水すぎで運転してください。</p> <p>石けん(天然油脂)を、洗剤トレイに入れていませんか。 ●石けん(天然油脂)は洗剤トレイに入れないでください。 → 石けん(天然油脂)をお使いになる場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に入れてください。 → P.22</p> <p>洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤の銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。 → 洗剤は表示に従って適量を入れてください。 → P.19</p> <p>糸くずフィルターに糸くずがたまっていますか。 → 糸くずフィルターは、お洗濯ごとにお手入れしてください。 → P.56</p> <p>洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽の内部に、固形の汚れがたい積していることがあります。 → 「槽洗浄」でお手入れしてください。 → P.54</p> <p>●色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。 → すぎをお湯取に設定するか、すすぎの回数を増やす、または注水すぎで運転してください。 → 市販の「糸くず防止用洗濯ネット」をご使用ください。 → P.17</p>
	<p>洗濯物の糸くずが気になる</p>

こんなときは

汚れが落ちが悪い

洗濯物の黒ずみや
黄ばみが気になる

確認・動作内容

洗濯物が多く入っていませんか。

- 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。
使用するコースに合わせて、洗濯物の量を調整してください。

泥や固形汚れなど、落ちにくい汚れが洗濯物に付いていませんか。

- 泥汚れなど、汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、洗い時間を長く設定するか、「念入り」コースで運転してください。→P.28~29

洗剤を洗剤トレイに入れていますか。

- 直接洗濯・脱水槽に投入すると、高濃度洗剤液を作ることができません。
石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れないでください。

- 洗剤は洗剤トレイに入れてください。
また、石けん(天然油脂)をお使いになる場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に入れてください。→P.22

色の濃い洗濯物などと一緒に洗っていませんか。

- 色移りや黒ずみが目立つことがあります。

- 色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗つてください。

ソフト仕上(柔軟)剤は適量を入れていますか。

- ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎると、黒ずみの原因になります。

- ソフト仕上(柔軟)剤は適量を守ってお使いください。→P.19

- 洗剤およびソフト仕上剤を適量入れても洗濯物の汚れ具合によっては黒ずみや黄ばみになる場合があります。

- 洗い時間またはすすぎの回数を増やしたり、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。→P.42

- 液体洗剤を使用すると目立つことがあります。

- 気になる場合は洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。

- 黒ずみや黄ばみを直したいときは

【ご注意】

洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。黒ずみや黄ばみ状態によっては完全に直せない場合があります。

- 下記をお試しください。

- ・3倍濃度の洗剤液につけ置き(一晩)したあと、洗濯してください。
- ・それでも落ちない場合は白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)

お困りのときは(続き)

仕上がり

こんなときは

色移りや変色が気になる

におい

本体からにおいがする

洗濯物ににおいがつく

確認・動作内容

色の濃い洗濯物や新しい色柄物などと一緒に洗っていませんか。

●洗濯物の取り扱い表示を確認してください。

●染料の濃度が濃くなり、色移りが目立つことがあります。

→色の濃い洗濯物など色移りしやすいものはほかの洗濯物と分けて洗ってください。長時間のつけ置きはお避けください。

風呂水に入浴剤をご使用していませんか。

●入浴剤の種類によっては洗濯に使用すると変色するものがあります。

→入浴剤の注意書きに従ってご使用ください。

水道水に水道管のサビが含まれていませんか。

●水道管のサビにより衣類が変色する場合があります。

→水道水をタオルなどで水を通して、サビが含まれていないか確認してください。含まれている場合は専門事業者へご相談ください。

●色移りや変色を直したいときは

【ご注意】

洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。色移りや変色状態によっては完全に直せない場合があります。

→下記をお試しください。

- ・白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)

●ご購入後、しばらくの間、ゴム部品などのにおいがすることがあります。使用するにつれて、におわくなります。

洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。

●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。

→2か月に1回程度を目安に、定期的に清掃してください。→P.54

洗剤やソフト仕上(柔軟)剤で、香りの強いものや、粘性の高いものを使用していませんか。

●洗濯物ににおいがつくことがあります。

→においが気になる場合は、洗剤量を減らしてください。

入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。

●入浴剤のにおいが洗濯物に付く場合があります。

→においが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。

石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。

●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。

→「槽洗浄」または「槽乾燥」運転してください。→P.54

排水口をお手入れしていますか。

●排水口が詰まっていると、異臭の原因となります。

→排水口は月1回程度を目安に、定期的に掃除してください。

こんなときは

確認・動作内容

ふた

ふたが開かない

● が点灯していませんか。

● 点灯中はふたが開きません。

→ ふたロックについて [P.51](#)

● ふたがロックされた状態で電源を「切」にすると、ふたはロックされたままとなり、開きません。

→ 電源ボタンを入れてください。ふたロックが解除されます。

● 脱水中に電源を切りませんでしたか。

● 脱水中に電源を切ると、その後電源を入れても、ふたがロックしたままになります。

→ 脱水の惰性回転が止まるまでは、ふたロックを解除しません。
(約3~5分間)

排水口

排水口が詰まる

● お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まる場合があります。
→ 排水管は月1回程度を目安に、定期的に掃除してください。● 別売りの「糸くずボックス」を販売店でお買い求めください。
→ 「糸くずボックス」WLB-2 [P.72](#)

結露

表示部が曇る

● お湯取運転していませんか。

● 洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で表示部が曇る場合があります。
→ 洗濯・脱水槽の温度が下がると、表示部の曇りも消えます。

吸気窓が曇る

● お湯取運転していませんか。

● 洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で吸気窓が曇る場合があります。
→ 洗濯・脱水槽の温度が下がると、吸気窓の曇りも消えます。

そのほか

洗濯・脱水槽が変色する

● 水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色を起こす場合があります。
→ 気になる場合は、市販のステンレス専用クリーナーでふき取ってください。

本体内部に物を落としてしまった場合

● 床面に落ちていないか確認し、落ちていない場合は使用を中止し、エコーセンターへご相談ください. [P.76](#)水がたまらない
(バケツなどで水を入れるとき)

● 電源が入っていますか。

→ 電源を入れてください。

電源を入れると排水弁が閉まり、水をためることができます。

運転終了後、ふた裏側や投入口への水滴付着が気になる

● 衣類の組み合わせや運転内容によって、洗い／すすぎ中の洗濯物の絡まり具合により、水滴が付着する場合があります。

→ 気になる場合は、乾いた布でふき取ってください。

→ 「ソフト」コースや水量設定などを変更してお試しください。

もしものとき

転居時などに水抜きをするとき(または凍結の恐れのあるとき)

1 水栓を閉める

2 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する

3 給水ホースを外し、下に向ける

●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。

4 約30秒間運転して一時停止ボタンを押す

●給水ホース内の残水を抜きます。

5 お湯取ホースをセットしている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す [→P.27](#)

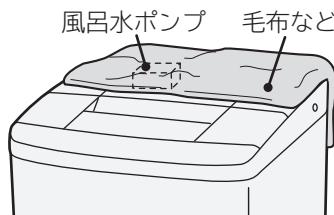
6 排水ホースを排水口に差し込む

7 「脱水のみ」を設定して、約30秒間運転する [→P.44](#)

●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

8 一時停止ボタンを押してから電源を切る

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。



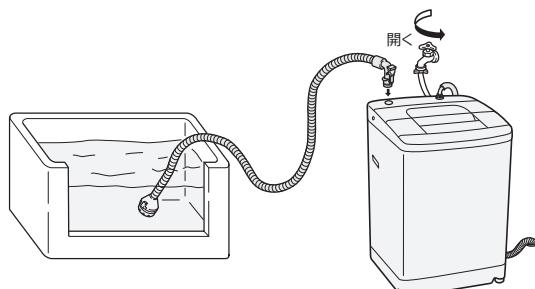
もし凍結したときは

1 給水ホースを外し、約40°Cのお湯につける

●お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 約40°C程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する

3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける



4 電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する(給水弁を解凍します)

●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水します。(約20分程度)

5 次の3点を確認する

(1)手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
→ 回せることを確認

(2)電源を入れ「脱水のみ」([→P.44](#))をスタートし、排水するかどうか
→ 排水することを確認

(3)風呂水が吸水されるかどうか
→ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、②～④を繰り返してください。

操作パネルの点字内容

■操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。



もしものとき

操作パネルの点字内容

仕様

仕様

本体

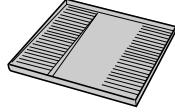
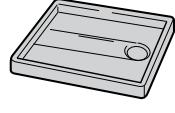
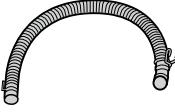
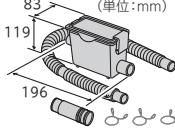
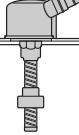
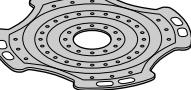
型 式	BW-9LV
種 類	全自動電気洗濯機
電 源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	9.0kg (乾燥状態での布質量)
標準脱水容量	
標準 水 量	60L (「標準」コース)
標準 使用水量	115L (「標準」コース)
消 費 電 力	370W (50-60Hz)
洗 署 方 式	うず巻式
水 道 水 压	0.03~0.8MPa {0.3~8kgf/cm ² }
外 形 尺 法	幅608mm×奥行590mm×高さ1030mm
質 量	41kg

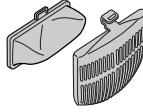
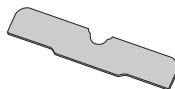
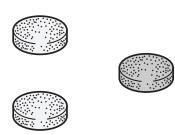
風呂水ポンプ(本体に内蔵)

定 格 消 費 電 力	40W (50-60Hz)	揚 水 量	毎分12L (全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき)
定 格 電 壓	DC 24V	お湯取ホース内径	15mm (市販のホースは使えません)
定 格 電 流	DC 1.7A		

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2011年3月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

こんなときは	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	<p>■洗濯機用トレー (YT-1) 希望小売価格 7,350円 (税抜7,000円)</p> 
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	<p>■洗濯機用防水パン (TP-780) 希望小売価格 12,600円 (税抜12,000円)</p> <p>●住宅工事の工務店などの工事が必要です。 工務店にご相談のうえ、お買い求めください。</p> 
本体を高くするときや、防水パンに入らない場合の設置のとき	<p>■全自動専用設置台 (UP-D2) 希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円)</p> 
排水口が本体の下にあるとき	<p>■直下排水L形パイプ (HO-P5) 希望小売価格 1,050円 (税抜1,000円)</p> 
排水ホースを延長したいとき	<p>■延長用排水ホース (約80cm) (部品番号KW-50K1-023) 希望小売価格 840円 (税抜800円)</p> 
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなつたとき	<p>■糸くずボックス (WLB-2) (同梱排水ホース：長さ80cm) 希望小売価格 3,570円 (税抜3,400円)</p> 
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	<p>■洗濯機用排水トラップ (YT-T1) 希望小売価格 4,200円 (税抜4,000円)</p> <p>●排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。</p> 
付属のお湯取ホース(約4m)で長さが足りない場合(延長用ではありません)	<p>■お湯取ホース (約7m) (部品番号NW-9S3-028) 希望小売価格 1,890円 (税抜1,800円)</p> <p>●クリーンフィルターは付いていません。</p> 
	<p>■お湯取ホース (約5m) (部品番号NW-9S3-029) 希望小売価格 1,785円 (税抜1,700円)</p> <p>●クリーンフィルター付きです。</p> 
毛布・ドライコースで洗濯をすると	<p>■お洗濯キャップ (MO-F92) (部品番号MO-F92-001) 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円)</p> 

こんなときは	別売り部品
糸くずフィルターが破損したとき	<p>■糸くずフィルター (フィルター、カバー:各2セット入) (型式 NET-K8KV) 希望小売価格630円(税抜600円)</p> 
	<p>■糸くずフィルター (フィルター2セット入) (型式 NET-K8LV) 希望小売価格525円(税抜500円)</p> 
ネットが破れたときや、破損したとき また、消臭効果がなくなったとき	<p>■ナノチタン消臭アレルオフフィルター (部品番号BW-8GV-009) 希望小売価格 525円(税抜500円)</p> 
クリーンフィルターが目詰まりしたとき や、破損したとき	<p>■お湯取ポンプフィルター (緑)(黒)セット (部品番号BW-D9JV-088) 希望小売価格 315円(税抜300円)</p> 
	<p>■お湯取ポンプストレーナ (お湯取クリーンフィルター用) (部品番号NW-60RS1-048) 希望小売価格 315円(税抜300円)</p> 
	<p>■お湯取ポンプネット (お湯取クリーンフィルター用) (部品番号NW-7S-057) 希望小売価格 315円(税抜300円)</p> 
吸水口のフィルターが破損したとき	<p>■ポンプフィルター (部品番号BW-DV9F-081) 希望小売価格 315円(税抜300円)</p> 
洗濯物のにおいが気になるときや、洗濯・ 脱水槽のにおい、汚れが気になるとき	<p>■洗濯槽クリーナー (SK-1) (塩素系/1500mL) 希望小売価格 2,100円(税抜2,000円)</p> 

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

保証とアフターサービス

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】 7年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。
---	--

(設計上の標準使用期間とは)

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■標準的な使用条件

日本工業規格 JIS C9921-4による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz - 60Hz	
	温度	20°C	
	湿度	65%	
負荷条件	負荷	標準容量	取扱説明書の表示による
	コース	標準コース	
	給水圧力	0.03~0.8MPa	
	給湯・給水温度	20°C±15°C	
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回	
	1回の使用時間	標準コースの時間	
	1年間の使用日数	365日	
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年	

注記：温度20°C、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→ P.76 にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは

出張修理

61~69ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品 名	全自動電気洗濯機
型 式	ビーダブリューエルブイ BW-9LV
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理解料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になると

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短期間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。

●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

保証とアフターサービス(続き)

愛情点検



★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか？

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎ)
- こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとピリピリ電気を感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れても、動かないときがある。
- タイマーが途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- そのほかの異常・故障がある。
- 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談はエコーセンターへ

TEL 0120-3121-68 FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11 FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日) 年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL 0120-145-458

(受付時間) 9:00~17:30(月~金) 土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターを紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。



このマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が基準値以下であることを示しています。
(規定の除外項目を除く)

JIS C 0950:2008

詳しい環境情報は、当社のホームページをご覧いただけます。<http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/>

お客様メモ

後日のために記入しておいて
ください。サービスを依頼さ
れるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

3-K2975-8
C1(C)